

宮崎大学医学部整形外科

同門会誌

第 31 号
令和 2 年11月

宮崎大学医学部整形外科学教室同門会



平成31年度 宮崎大学医学部整形外科学教室新入教室員歓迎会
平成31年4月13日 於：宮崎観光ホテル



宮崎大学医学部整形外科同門会 令和元年12月7日 於 宮崎観光ホテル



御挨拶

ひらかわ整形外科クリニック 平川 俊一

同門会会員の皆様におかれましては日々診療に忙しく過ごしておられる事と存じます。

この春には4名の先生方の新入局がございました。神谷俊樹先生、木戸義隆先生、帖佐直紀先生、當瀬雅大先生の皆様です。新型コロナウイルス肺炎の感染拡大の影響で新入医局員歓迎会を開催できずしております。新入局をされた先生方は、自動的に同門会の正会員にもなられましたので同門会活動にも積極的に御参加くださいますようお願い致します。

この原稿を書いておりますのは8月の初めです。新型コロナウイルス肺炎の患者数は東京都のみならず全国でも数百名単位の新規感染者を連日出しております。宮崎県でも複数箇所のクラスターが発生したとの報道で、身近に感染が近づいて来た恐怖を感じております。感染経路不明の患者もおり市中感染という言葉が現実味を帯びて来ました。

今年初めから表面化しましたこの感染症の騒動は中国の春節による旅行者の移動を止める策も行わず、いわゆる世界的流行パンデミックを引き起こし人災のような気が致しますが、皆様はどの様に感じておられるでしょうか。世界中で推計1700万人から5000万人の死亡者を出したとされる20世紀初頭のスペイン風邪のように全世界で大惨事を経験させられる事になりそうです。この感染症がどのような経過を辿るものやら、不幸にも感染し免疫を獲得してもどれ位の期間持続するのか、弱毒化していくものなのか、ワクチンや特効薬

がいつ開発できるのか、まだ何も分かっておりません。エボラ出血熱などに代表される新興感染症に対して、人類は、そして現代社会は医学的だけでなく経済的にもこんなに脆いものかと考えております。入院入所施設を持たれている先生方は特に不安な日々を過ごしておられるものと推察いたします。

大人数での集会や飲食を伴う会合、県を越えての人の往来など自粛せよと言うことで日本整形外科学会の学術集会のweb開催やその他の学会の先送りなど今まで経験したことなかった事態が生じております。新入会の先生方の歓迎会、お披露目だけでも何処かの時期に行いたいと帖佐教授と相談しておりますが、なかなかそのタイミングが参りません。

その一方で、人吉を中心とする水害が起こり同門会員の三浦広典先生の診療所が床上浸水に遭うという被害が発生しています。同門会から御見舞いをさせていただきました。熊本地震の時と違いましてコロナの危惧のために県境を跨ぐ往来は控えるようにとの事で御見舞いに何う事も出来ません。その後、日本全国各地で水害が発生しこの数年異常気象といっていました、これが普通になりつつあるようです。災害列島という言葉も定着して、南海トラフによる地震津波の災害も宮崎県でも危惧されるどころです。

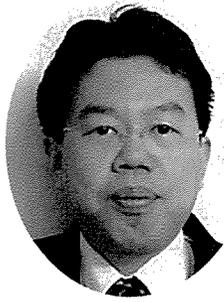
ややもすると閉塞感に覆われた社会になっていますが、我々が向き合うべき患者は目の前におられ私達は目を逸らす訳にはいきません。

若手の先生方はどこかの機会に留学や国内研修等に行かれることを考えておられる事と思います。同門会には支援の準備が作っておりますので上手にご利用下さい。

皆様におかれましては日々の診療に多忙な事と思いますが、整形外科の将来を考えて活

動頂くようにお願い致します。将来の整形外科医の仕事の領域を拓けて行くように御考慮下さい。骨粗鬆症など他科の侵食が目に着きます。

最後になりますが、皆様方の益々の御健勝を祈念致しまして巻頭の挨拶とさせていただきます。



新入教室員歓迎

宮崎大学医学部整形外科学教室 帖佐悦男

「令和2年」を迎え、先生方におかれましては、昨年同様新たな気持ちで、診療・研究・教育にあたられていることと思います。2019年は天皇陛下が即位され、「令和」をあらわす「美しい風土に限りない感謝と尊敬を持ちながら、国民の一人として、令和という時代になることを喜んで迎えたい」という言葉の通り、「RWC2019日本大会」では、史上初めてベスト8進出という快挙を成し遂げ、「ブライトンの奇跡：2015年のRWC2015において日本代表が南アフリカ代表に勝利」以上の感動を全国民に与えてくれました。

2020年（令和2年）は、未曾有の「新型コロナウイルス感染症」という未知との戦いからはじまり、「令和2年7月豪雨」などの天災も各地で発生し、残念なことに教室同門の先生方も被災に遭われました。被害に遭われました方々にお見舞い申し上げますとともに、一刻も早くCOVID-19感染症が収束すること、ならびに皆様の安全と被災地の復興を心より願っております。

COVID-19感染症の影響で2020年東京オリンピック・パラリンピックの延期も決定し、日常生活では、3密（1. 換気の悪い密閉空間、2. 多数が集まる密集場所、3. 間近で会話や発声をする密接場面）を避けるなど様々な対策がとられています。また、SAVE LIVESのためSTAY HOMEが推進され、高齢者のみでなく子どもたちの運動器にも悪影響を及ぼし、日整会ならびに運動器関連学会から「児童・

生徒等の運動器の健康ならびに運動器検診について」の提言（別稿参照）が出されました。子どもから高齢者の運動器を扱う専門医（整形外科医）はますます幅広い年代における運動器疾患に遭遇する機会が増えるため、地域医療を守る観点から、より一層医療連携を進めて頂ければと願っております。

教室にとりましては、大変哀しいお知らせがありました。末永治先生の訃報に多くの方が驚きを隠せなかったのではないのでしょうか。あらためまして、これまでの教室に対しますご厚情に深く感謝するとともに、ご功績を偲び謹んで哀悼の意を表します。また、ご病気のため長期療養を余儀なくされている先生もおられますので、皆様方もくれぐれもご自愛ください。

一方、本県は九州唯一の医師少数県にもかかわらず、これから専門医を目指す神谷俊樹先生、木戸義隆先生、帖佐直紀先生、當瀬雅大先生を新入教室員として迎えることができ大変喜んでおります。これから夢と目標、情熱をもって診療・研究・教育にあたって頂きたいと思っています。臨床の面では、まず専門医をとりその後スペシャリティを考えてもらえればと思います。もちろん研究に専念したい場合は大学院へ進むことも貴重な体験になります。夜間大学院もありますので是非活用してください。運動器を扱う地方の整形外科医は、自分の専門を二つ以上持つことが望ましいと考えています。

病院経営を含めた大学経営は、本学のみならず運営費交付金の削減など大変困難な時代です。国立大学法人は重点支援枠（3類型）に分類され、本学は「地域貢献」型になりますので、より一層「世界を視野に地域から始めよう」のもと、整形外科では時代の流れに翻弄されることなく、これまで通り地域に根差した教育・臨床・研究を進めていきたいと思っております。臨床に関しては、年間1400件を超える手術を実施し、収益も上がり病院経営には大きく貢献していますが、本年はCOVID-19感染の影響で手術件数が減少しています。といいながらも来院や紹介を含めた急患の患者数が多く、実際は大きな減益にはなっていないようです。教育において、整形外科は旧制度と並行して新専門医制度を開始し、今年度初めて旧制度と新制度の専門医が同時に試験を受けることになります。ただ、専門医試験も今年度はCOVID-19感染の影響でCBT形式になる予定です。これまでと同様に人間味のある医師を養成する卒前教育と卒後教育を通して、整形外科専門医でsubspecialty医師を育成し、同時に、リハビリテーション科の専門医も育成してまいります。要支援・介護になる原因として運動器の障害が最も多くの割合を占める現状で、リハビリテーション医学・医療は整形外科においても診療の中心であり、地域医療分野では今後益々重要な位置を占めることは間違いありません。産官学連携を通して、運動器の観点から運動器の病態解明や治療法の開発ならびに県・医師会と連携しロコモ対策をより一層進める所存です。そのためにも同門の先生方のご支援をよろしくお願い致します。

研究に関しては、昨年もグラントをはじめ多くの受賞があり、診療の傍ら日々研究に取り組む成果を見せてくれる先生方がいることは大変心強い限りです。また、スリランカと中国からの留学生も研究に励んでおります。

COVID-19感染症の影響でエジプトとシンガポールからの先生の来学が遅れていますが、国際色豊かな教室になり、是非国際交流を進めていきたいと思っています。臨床に関しましても教室員一丸となって診療にあたり、若い先生方には様々な症例を経験し、是非多くのことを学んでほしいと思います。新しく開始された専門医制度では様々な領域の疾患を経験する必要があります。多くの認定施設が単独では研修できなくなる可能性があります。保存療法はもちろん手術症例だけでも十分な経験を積むことができるのが宮崎大学病院整形外科の特徴の一つです。大学病院でCOVID-19感染症対策として、初診予約制が導入されました。この場をお借りして、日頃多くの患者さんをご紹介頂いておりますこと心から感謝申し上げます。また、同門の先生方には入院待ちなどで引き続きご迷惑をお掛け致しますが、今後医師会との前方連携・後方連携が進むと思っておりますので、ご協力・ご支援をお願い致します。

現在の課題として、新臨床研修制度に伴う研修医の中央への集中により、関連病院への医師の派遣が困難となり、地方は深刻な医師不足にあえいでいます。また、開業や故郷に戻られる先生方もおられ私たち教室員も苦境に立たされていますが、幸い教室・同門の先生方のご理解・ご支援により、どうにか乗り切ることができています。地域・社会貢献を使命として保存療法から手術療法まで地域に必要なとされる医療を提供することのできる医師を育成していくことが出来れば、私たち宮崎大学医学部整形外科の将来は明るいと確信しております。教室員のみならず同門の先生方におかれましても、このように教育制度や施設など受け入れ体制は充実していますので、今後も多くの教室員が増えますようご協力をよろしくお願い致します。

教室も少しずつ歴史を刻むとともに、私た

ち教室・同門の先生方も年齢を重ねてきておりますので、くれぐれも健康には十分ご注意ください。

繰り返しになりますが、2016年度から学校健診に運動器検診が追加され、子どもの頃からのロコモ予防の重要性も認知されるようになってきております。今後とも、児童・生徒の健全な発育・発達のため、宮崎から対策を発信できますようご協力をお願い致します。

超高齢社会、東京オリンピック・パラリンピックならびに2026年に宮崎で開催されます国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向け、より一層「スポーツメディカルランド宮崎」、「ロコモザワールド宮崎」構想を進めていきたいと思っております。これらの構想は宮崎県、宮崎市や宮崎大学の重点事業にも指定されていますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

昨年度は、「第46回日本股関節学会：10月25日、26日」を宮崎市で開催し、FAIの生みの親のGanz名誉教授を迎え、多くの方々に参

加して頂き成功裏に終了することができました。これもひとえに同門・教室の先生方や準備・運営にあたって頂きました多くの皆様のお蔭です。あらためまして御礼申し上げます。本年度は、「第31回日本臨床スポーツ医学会：10月17日、18日」を宮崎市で開催予定ですが、COVID-19感染症の影響でWeb開催になる可能性があります。いずれにしましても、先生方にご参加頂き学会を盛り上げて頂ければ幸いです。

最後になりましたが、新たな気持ちで教職員一丸となって質の高い臨床・研究を実施し、地域社会に開かれた特色ある臨床外科系講座として貢献してまいる所存です。教室・同門の先生方におかれましては、これまで以上のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

教室・同門の先生方の今後ますますのご活躍と、同門・教室の発展を祈念して筆を置くことといたします。

目 次

御挨拶	平川 俊一	
新入教室員歓迎	帖佐 悦男	
宮崎大学整形外科同門会 特別企画アンケート調査		1
国際学会での発表について		
第34回 KOSSM(Korean Orthopaedic Society for Sports Medicine) に参加して	横江 琢示	5
帯同報告		
ラグビーワールドカップ2019の帯同報告	田島 卓也	7
2019世界野球 WBSC プレミア 12 野球日本代表侍ジャパン 帯同報告	長澤 誠	9
医局長挨拶	濱中 秀昭	10
同門会・医局行事		
第46回日本股関節学会学術集会を終えて	坂本 武郎	11
第62回西日本整形外科親善野球大会を終えて	三橋 龍馬	13
第22回同門会テニス大会報告	柏木 輝行	15
第28回同門会ゴルフ大会	益山 松三	17
野球検診に参加して	福永 幹	19
医局旅行 in 箱根	高橋 巧	20
1年を振り返って		22
新入会員紹介(賛助会員)		
自己紹介	朝戸 幹雄	27
自己紹介	塩川 徳	28
自己紹介	野崎 勝宏	29
新入会員紹介(正会員)		
自己紹介	神谷 俊樹	30
自己紹介	木戸 義隆	31
自己紹介	帖佐 直紀	32
自己紹介	當瀬 雅大	33
教室同門の研究業績(2018年度)		34
編集後記	大田 智美	73

【宮崎大学整形外科同門会 特別企画アンケート調査】

🔍 コロナでどう変わった？現場の声

2019年12月に中国武漢で初めて確認された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界中で流行し、我々医療従事者およびその施設では病院、クリニックを問わず診療体制を大幅に転換しなければならなくなりました。そこで、同門会の先生方にアンケートにご回答いただき、診療体制の現状調査を行いました。

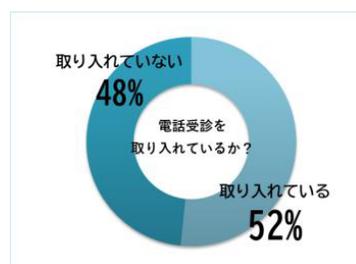
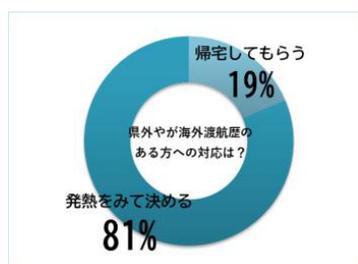
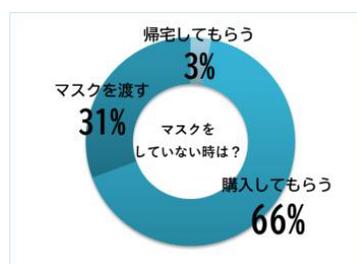
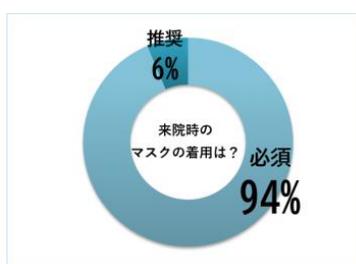
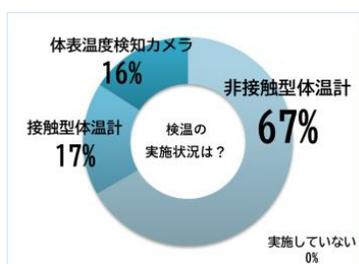
アンケート依頼：総数 212名中

回答者数：63名・58施設

（病院29施設、診療所・クリニック29施設）

◆患者さんへの対策・変化について◆

体温計は、接触しないタイプの使用が8割でした。マスクなしの方には、購入もしくはお渡しでなんとか診療が受けられるよう対応されているようです。宮崎県内では133施設の病院で電話受診を取り入れられており（厚労省調べ）、同門会では30施設で電話受診を取り入れていました。



◆コロナ禍での変化について◆

Q.外来患者数の減少はありましたか？

全体の約9割に患者数の減少が認められました。



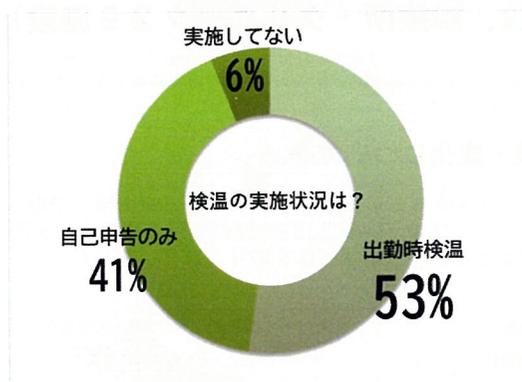
◆医師やスタッフの対策について◆

医療スタッフの検温はルーズになりがちですが、医師やスタッフに対する検温は自己申告も入れると9割はチェックされているようでした。

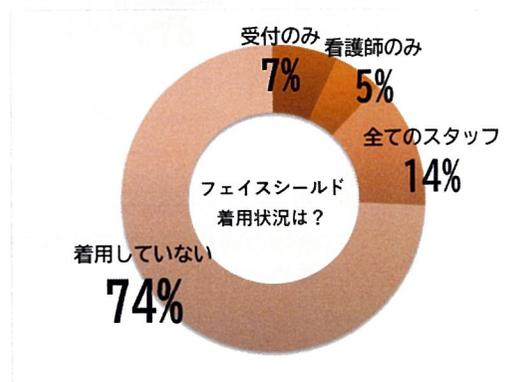
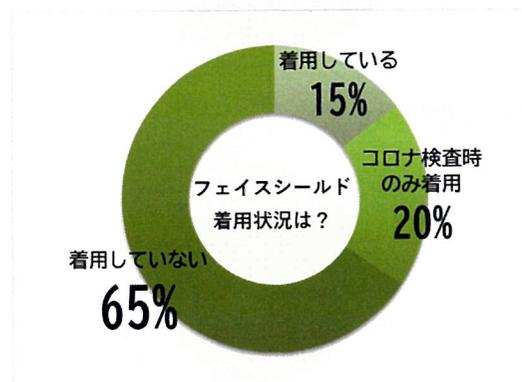
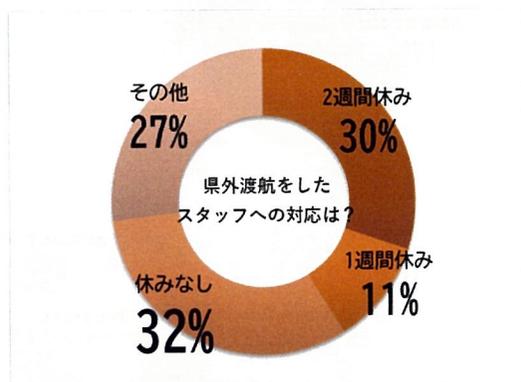
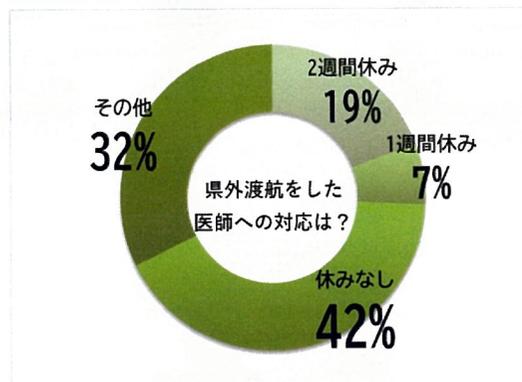
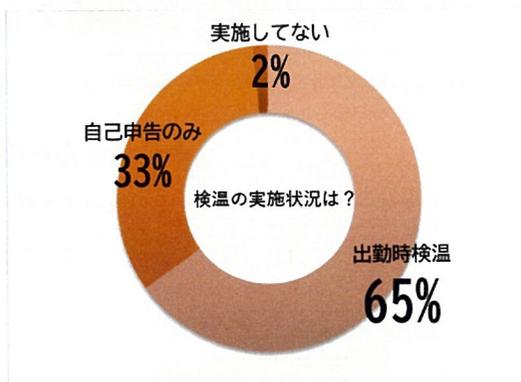
フェイスシールドは整形外科で飛沫が少ないためか、使用は少ないようです。

県外渡航では4割弱で休みをとられており、スタッフの確保もコロナ禍での問題点と言えます。

◆医師◆



◆医師以外のスタッフ◆



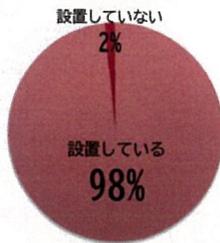
◆病院全体での対策について◆

施設内の対策では、消毒液の設置はほとんどの施設で行われていますが、受付の防護は8割程度でした。

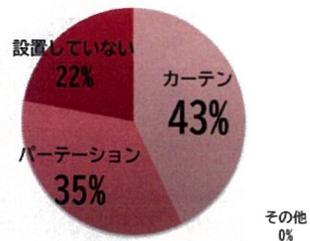
空気環境整備の面では扇風機の設置は2割程度にとどまっています。

換気に関しては厚労省の指針では30分に1回以上、数分間窓を全開にするとされていますが、1時間に1回の施設が最も多い結果で、日常診療中の換気は指針通りには難しいことが伺えます。待合室は8割でソーシャルディスタンス確保をされているようです。

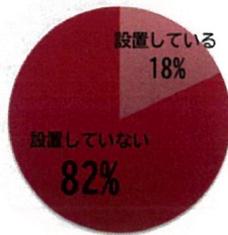
Q1.玄関に消毒液は設置している？



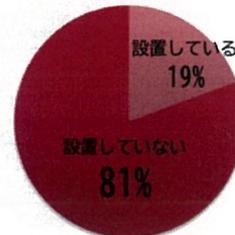
Q2.受付の防護はしている？



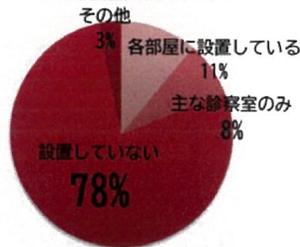
Q3.玄関の扇風機の設置状況は？



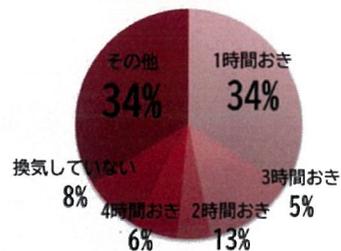
Q4.受付と待合室の扇風機の設置状況は？



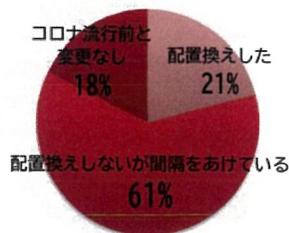
Q5.診察室の扇風機の設置状況は？



Q6.換気の状況は？



Q7.待合室の設置状況の変化は？

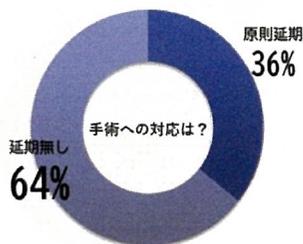
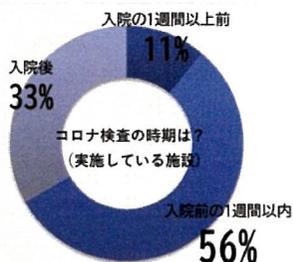
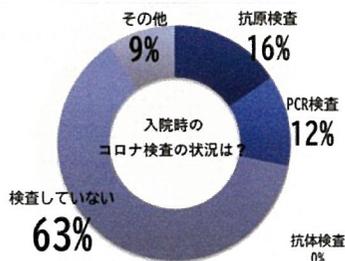
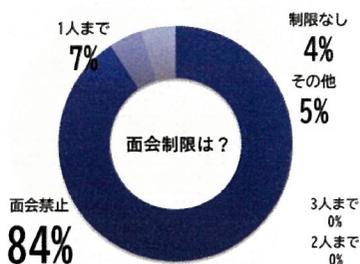


◆入院や手術をしている施設の方への質問◆

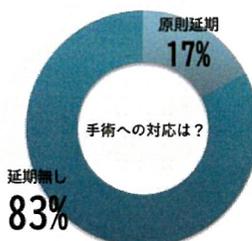
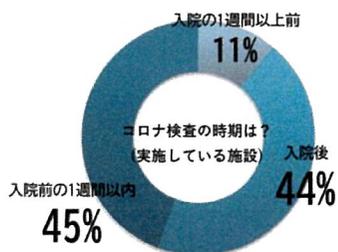
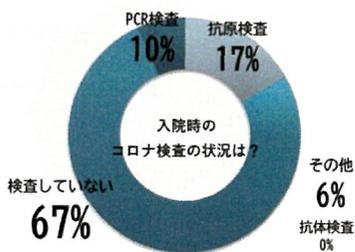
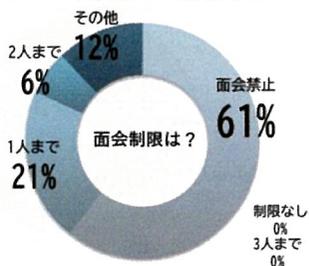
面会制限はほとんどの施設で行われていますが、特定機能病院以外では入院時の抗原検査・PCR検査などは難しいのが現状のようです。

警戒レベルの緩和に伴い、面会制限は緩和される施設もあったようです。警戒レベルが高くて、手術を延期しない施設が多かったようです。宮崎は大規模な流行がなかったため、延期は少なかったかもしれません。

【緊急事態宣言・警戒レベル3以上の時】



【緊急事態宣言・警戒レベル2以下の時】



文／大田智美



第34回 KOSSM (Korean Orthopaedic Society for Sports Medicine) に参加して

宮崎大学医学部整形外科学教室 横江 琢 示

この度2019年9月28日に韓国ソウルのSt. Mary's Hospitalで開催された第34回KOSSM

(Korean Orthopaedic Society for Sports Medicine)に参加させていただきましたのでご報告させていただきます。私は第17回Korea-Japan Combined Meeting of Orthopaedic Sports Medicine のセッションで ”Comparison of Clinical Factors and MRI Findings between Young Soccer and Baseball Players with Spondylolysis” という内容を発表させていただきました。

韓国に出発する時期といえば、日韓関係の増悪が毎日ニュースや新聞で報道され韓国において一部の反日の方々々がデモに励まれている時期でした。このような状況の中、韓国で日韓スポーツ学会が開催されるのであろうか、中止になるのではないかと考えていました。周囲の先生方からも「本当に開催されるのか？」と心配していただく状況であったのを鮮明に覚えています。そんな不安をいだきながらの出発でしたが、いざ韓国についてしまえばそのような不安は瞬く間に払拭されました。

学会はKOSSM学会の一部としてのKOSSM-JOSSM combined sessionであったためcombines sessionは英語口演ですが、それ以外は韓国語での口演であったため理解するのが大変でした。日本からはJOSSM理事長の松本先生はじめ、各分野のスペシャリストの先生方が計15名ほど参加されていました。

今回の発表内容は、昨年野崎東病院で勤務

をさせていただいていた時に集めた腰椎分離症患者のMRI所見を若年サッカー選手と野球選手で比較し分離症発症のmechanismに違いがあるかを評価したものでした。腰椎分離症については発表以前にたくさん勉強していた訳ではなかったため、国際学会での発表および質問に耐えうるよう直前に必死に勉強したのを覚えています。発表は問題なく終了し、質問にも問題なく答えられたと自分では思っています。日本からの先生に比較し韓国の先生の方が英語を上手に話されており、日本人がなかなか海外で活躍できない原因の一つである語学力の必要性を再度認識しました。

学会が終了し南大門近くの宿泊先ホテルの近くに着くと、日本の国旗と韓国の国旗をかけたたくさんの人たちが行進しているではありませんか。デモです。これは見つかったら危ないかとも思いながら、日本人とバレないように大学時代に勉強した拙いドイツ語で独り言を言いながら速足でホテルに帰り着いたのはいい思い出です。その日の夜には韓国の美食を満喫するために明洞の町に一人で繰り出しました。しかしながら標識はほぼハンゲルで全く理解できません。英語標識も殆ど無く、英語を話せる人もほとんどいませんでした。どうしようかと考えましたが、自分の感を信じて焼肉屋さんに入りました。美味しい牛肉とマッコリを満喫できたのでよかったです。♫には冷麺も食べました。

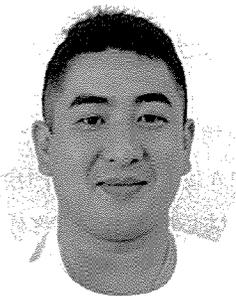
私のような若い整形外科医が国際学会で発

表させていただける環境にある事に非常に感謝しています。若いうちにこのような貴重な経験をさせていただくことで、今後の長い整形外科医としての取り組み方、ビジョンなどを考えることに広がりができ努力次第では優れた整形外科医になれるように感じます。若い先生方はこのような恵まれた環境にいることに気づき果敢に国際学会にも参加していただければと痛感します。その背景にはそれをサポートしてくださる諸先輩方、同門会の先

輩方がいらっしゃることに感謝しながら頑張りたいと思います。

最後になりますが、本学会参加にあたりまして、ご支援ご指導いただきました全ての方に心より御礼申し上げます。今回の経験を活かして国内のみならず、国際学会でも果敢に、まるで猪のように発表していきたいと考えております。まだまだ未熟者ですので、同門の先生方におかれましては益々の熱いご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。





ラグビーワールドカップ2019の帯同報告

宮崎大学医学部整形外科学教室 田島卓也

第9回ラグビーワールドカップ(RWC)はアジア初開催として2019年9/20-11/2の期間に日本で開催され、日本中そして世界中に感動と興奮を与えました。総観客数1,704,443名、チケット販売率99.3%、パブリックビューイング入場者数1,137,000名、経済効果6,000億円以上という過去最高の記録を残し成功裡に閉幕しました。

今回、RWC2019に関わらせていただく機会を得ましたのでご報告させていただきます。RWCのメディカル体制は大会組織委員会内に設置されるメディカルアドバイザーグループ(MAG)で策定されます。2017年3月に4名のメンバーでMAGが結成され幸運にも私もそのメンバーに選んでいただきました。RWCには全世界より予選を勝ち抜いた20か国が来日し、北海道から九州までの12都市で全48試合(台風のため3試合が中止となり最終的には45試合)が行われましたが、チームは大会に先立ち事前キャンプ、公認キャンプを行うため、試合会場・地域のみならず全20チームのキャンプ地の後方支援メディカル体制も構築しました。

RWCにおける医療体制として「マッチデイメディカル」「チームメディカル」「地域医療」「観客対応」の4本柱を中心に策定します。大会までの準備期間中は、1か月に1回の頻度で東京で開催されるRWCメディカル会議に参加しワールドラグビーのメディカル担当者を交え協議を重ねて参りました。メディカル

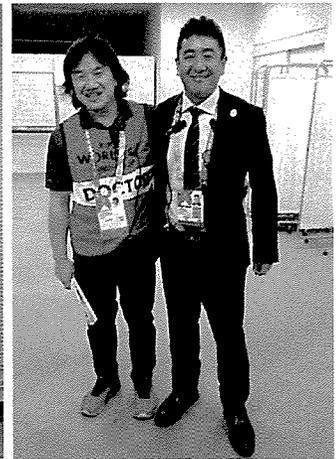
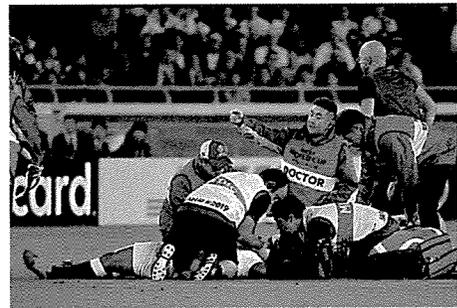
体制の準備がようやく整ってきた2019年4月にMAGメンバーが4名追加され、この8名で全試合の現場担当者もかねてマネージメント振り分けを行いました。大会医療の最高責任者であるトーナメントメディカルディレクター(TMD)は東京の大会組織委員会本部に詰め、他の7名で担当する全国12の試合会場に出向きマネージメントおよびトラブルシュートを行います。私は熊本会場(3試合)と大分会場(5試合)を担当させていただきました。しかしながら、TMDは開業医の先生のため大会組織委員会本部に詰めることができないということで私が副TMDとして任命され、帖佐教授のお許しをいただき大会開幕前の9月1日より決勝戦終了後の11月4日まで大会本部に出向させていただきました。東京青山の大会組織委員会本部と同じビルにあるホテルに住み、メディカル関連の情報収集、膨大な確認作業、大会責任者との会議、各チームドクターや試合地のドクターとの連絡、全試合の外傷障害統計、観客負傷者の情報管理、選手の登録抹消承認作業など通常の診療業務とは異なる新鮮な経験をさせていただきました。合間を縫って担当の熊本・大分へも頻繁に足を運び、地域の医療関係者の皆様との事前協議や実際の試合会場のメディカル責任者も担当させていただき忙しい毎日を過ごしました。また、試合時のピッチ内担当マッチデイドクターはラグビーに対する国際医療資格(E-ラーニング、講義、筆記試験、実技試験：全部

英語です)の取得が必須です。全国には200名を超える有資格者がいますが、実際の試合時の担当は厳しい審査で選抜されます。今回、私を含め大学病院の中村嘉宏先生、江南病院の吉川大輔先生の計3名が試合時のマッチデイドクターとして選出されました。1つの医局から3名が選出されるのは全国トップタイです。二人とも大分会場の試合担当でしたが(中村先生:ニュージーランドvsカナダ、吉川先生:ウェールズvsフィジー)、RWCという最高の舞台上で頼もしい後輩の先生たちと一緒に仕事ができることが無上の喜びでありとても感慨深いものでした。決勝戦(横浜スタジアム)は大会期間中は全国に散らばっていたMAGを集め担当することになりました。実はRWCでピッチ内を担当するのはこの試合が最初で最後でしたので、心地いい緊張感のもと入念に準備を行いました。少し夢見心地で臨

みました。しかし、開始直後にイングランドの選手が負傷し慌ててピッチ内に駆け込み対応する羽目になり現実に引き戻されましたのもいい思い出です。

今回、このような機会を与えていただき、そして実際に活動できましたのも同門会、帖佐教授、諸先輩方をはじめ色々な方々のお陰であると心より感謝申し上げます。また、留守中にバックアップしていただいた山口奈美先生をはじめグループの先生方、医局の先生方、マッチデイドクター派遣を許していただいた江南病院の先生方にも重ねて御礼申し上げます。

RWC帯同で得たワールドクラス、ワールドスタンダードとされるメディカルサポートの経験をいい形で宮崎にも還元していけるように精進して参ります。





2019世界野球 WBSC プレミア12 野球日本代表侍ジャパン 帯同報告

宮崎大学医学部整形外科学教室 長澤 誠

2019年11月17日、第2回WBSCプレミア12において侍ジャパン日本代表チームは2009年WBC以来、10年ぶりの世界一に輝いた。10月21日に宮崎キャンプからスタートし、その後沖縄キャンプを経て、台湾でのオープニングラウンドを3連勝で通過し、東京へ戻ってのスーパーラウンドを3勝1敗で決勝へ進出。決勝で韓国を5-3で破り見事優勝を果たした。今回宮崎での直前キャンプの期間、チームに帯同させていただいたので報告します。

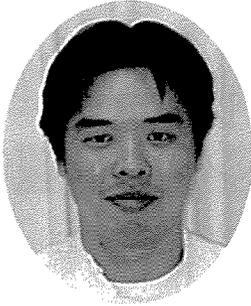
21日に宿舎に集合し27日まで1週間宮崎でのキャンプが行われました。集合日に選手全員にメディカルチェックを行い、沖縄ではインフルエンザが流行しているとの情報より予防接種も行いました。21日22日の2日間で選手全員にNPBによるドーピング検査を行いました。

22日よりサンマリスタジアム宮崎はじめ木花の宮崎県総合運動公園内の施設を使用し練習及びフェニックスリーグのため宮崎に滞在していたNPB球団2軍チームと練習試合を行いました。24日にはJADA(日本アンチドーピング機構)による競技会外検査が行われましたが、DCO(ドーピング検査員)が宿舎を訪れてきたのは朝5時半でした。宮崎キャンプ期間中、宮崎大学医学部附属病院を後方支援病院としていましたが幸いにも病院にかからないといけないような疾病・外傷は発生しませんでした。

今回、大変貴重な経験をさせていただき、

トップ選手のコンディションに対する意識の高さなど垣間見ることができました。今後の診療に生かせればと考えています。

忙しい中、快く送り出していただいたスポーツ上肢グループ、医局の皆様ありがとうございました。



医局長挨拶

宮崎大学医学部整形外科学教室 濱中 秀昭

医局長に就任して、早2年余りが過ぎました。

当初は、教授から1年医局長をしてくれとお達しがあり、昨年はもう一年惰性でやってくれと言われ、その後よくわからないままに3年目に突入しています。

昨年の医局長の仕事として良かったことは、新入医局員を4名宮崎大学整形外科に入局していただいたことです。神谷俊樹先生、木戸義隆先生、帖佐直紀先生、當瀬雅大先生の4名の先生に入局していただきました。(1名は教授のご子息に当たります。)新型コロナウイルスの影響で同門会の歓迎会などが延期となり、同門の先生方に紹介できずに歯がゆい感情を抱いていますが、4名とも優秀でまじめで先生方の関連病院でも活躍していただける先生と信じております。コロナウイルスが落ち着いた際には、歓迎会を開きたいと思っていますのでご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

今年も、研修医の先生の入局勧誘をコロナ禍ではありますが少しずつ再開している状況です。研修医の先生方が先生のもとに研修で訪れた際にはぜひ勧誘のほどお願いいたします。接触がない人は絶対に入局しませんので研修医の指導(飲み会なども含めて)をお願

いいたします。その際の援助は可能な限り行いたいと思っています。その中で、宮崎大学整形外科への入局を少しでも考えて頂けそうな研修医の先生の情報がありましたら、直接でもメールでも手紙でも構いませんので御一報いただければ幸いです。

今回4月の人事異動では、県立延岡病院の増員と小林市民病院の新規出向を行うことが出来ました。決定した理由としては、外来数(新患者数)、手術数、入院数、当直回数、時間外労働時間などデータを取り一番就労がきつい病院の人員を増やしました。昨年5名の新しい入局者がいたために出来たことです。今後も先生方の研修医への指導が今後の入局者増へとつながり、関連病院への医師派遣数の増加、しいては教室の今後の発展につながると考えていますのでよろしくお願いたします。

今年は、10月17日、18日に第31回日本臨床スポーツ医学会学術集会在シーガイアコンベンションセンターにて当教室主催で行われる予定です。(新型コロナウイルスの影響でどうなるか分からないこともあります…)その他医局行事などで先生方にご迷惑をおかけすることが多々あると思われれますが、教室へのご協力のほどお願い申し上げます。



第46回日本股関節学会学術集会を終えて

宮崎大学医学部整形外科学教室 坂本 武郎

2019年10月25 - 26日に第46回日本股関節学会学術集会が、帖佐悦男教授を会長として「股関節学イノベーションー継承と革新ー」をテーマに宮崎・シーガイアコンベンションセンターで開催されました。もちろん帖佐教授の一番の専門分野であり、宮崎では初めての開催であったためプレッシャーも強かったのですが、約1年半の準備期間で事務局の皆さんとコツコツと進めて参りました。

応募演題数は過去最高の1008題に上りました。応募していただいた演題は、大学の下肢グループ全員の協力でセッション割り振りをおこないました。

また、特別講演1題、教育研修講演8題、招待講演6題、シンポジウム33題、パネルディスカッション32題、ランチョン・イブニングセミナー20題を準備しました。

なるべく多くの医局員の先生方にシンポジウム・パネルディスカッションの演者、あるいは座長としてご協力していただきました。

FAIやPAOの提唱者で帖佐教授の恩師でもあるスイスベルン大学名誉教授のReinhold Ganz先生に“Hip preserving surgery. Where do we come from and where are we today”のタイトルでご講演頂きました。世界的にも大変ご高名な先生ですので、会長招宴や全員懇

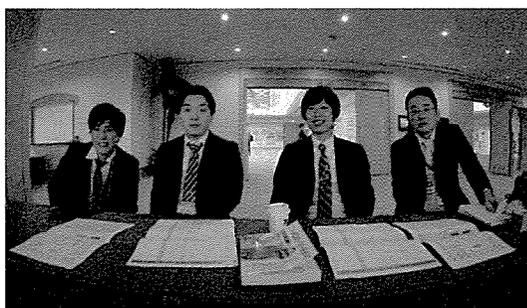
親会ではたくさんの先生方が集まり一緒に写真に収まっておりました。

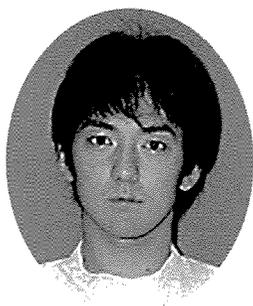
他に3名のベルンヒップ関連の先生、2名の韓国股関節学会の先生、特別講演は理化学研究所 骨関節疾患研究チーム チームリーダーの池川志郎先生、教育研修講演として、AI診断学に関し熊本大学放射線医学前教授の山下康行先生をはじめ各分野のスペシャリストの先生に大変有意義なご講演を頂きました。

大学の外に勤務している医局員を含めたくさんの方にスタッフとしてご協力いただき円滑に進めることができました。

最終的に2日間の開催を通じて1798名もの方々にご参加いただき、盛況のうちに終了いたしました。学会を開催するにあたり、同門会の先生方、医局員の先生方、事務の皆様のご支援ご協力なくては、運営はおろか準備もままならなかったと存じます。皆様のお力をいただきながら一丸となって無事に全国規模の学会を宮崎で開催できたことに心より嬉しく思います。

今後も、帖佐会長のもと全国規模の学会がいくつか予定されております。学会成功のために変わらぬご支援を賜れば甚幸です。





第62回西日本整形外科親善野球大会を終えて

野崎東病院 三橋 龍馬

前々回の大会より主将を拝命し、4年ぶりの日整会本選出場をしたものの油断した前回大会はあえなく自滅した三橋です。皆さんいかがお過ごしでしょうか？今大会は2019年8月31日（日）に宮崎で開催ということもあり前年の雪辱を晴らすべく気合が入っていました。しかし大会の1か月前に第45回日本整形外科スポーツ医学会学術集会2019年8月30日（金）～31日（日）に抄録を提出していたことに気づき、大会前日に大阪で発表し宮崎に帰るといふドタバタな感じでした。野球経験者の高橋先生が入局したもののチーム全体の老いは進み、練習もほぼ満足にできない状況でした。もしも予選を突破できる可能性があるとするれば、できるだけ強くない相手と当たるトーナメントの奇跡が起こることのみでした。奇跡が起こってやっとスタートに立てるといふレベルでした。トーナメントは例年のように前日のパーティーで決定します。宮崎開催ということもあり司会の大役を仰せつかっていたのは私、三橋でした。パーティー前から観光ホテルの隣の串揚げ屋で飲んでしまい、ほろ酔いで臨んだこともありハイテンションでくじ引きの司会をしていました。するとどうでしょう、あれよあれよと引かれるくじの結果、宮崎大学がいかさまをし

たのではないかと疑われるような完璧なトーナメント表が出来上がりました。ミーティングでも今年は勝って三橋主将は引退しますと表明し試合に臨みました。

開業に伴い野球はセミリタイアしていたマツゲン先生も宮崎開催であったこともあり現役再復帰して頂き、試合前からチームには勝てる雰囲気は漂っていました。

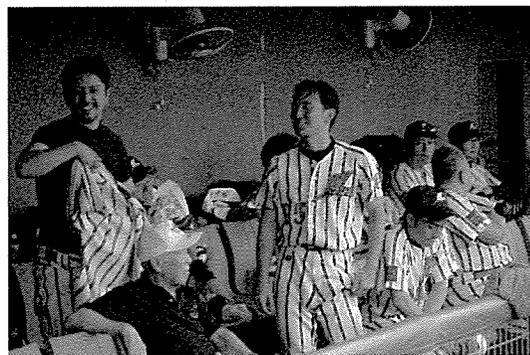
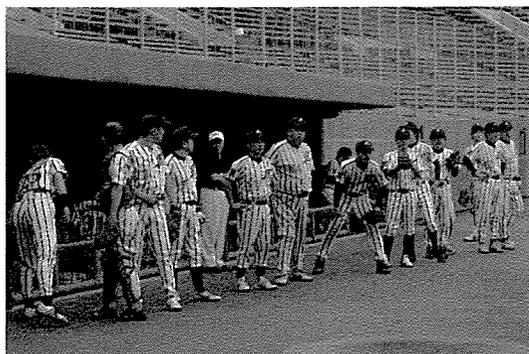
スコアブックがないとのことで試合詳細については割愛させていただきますが、トーナメントのくじの幸運のおかげで準優勝することができ、見事に本選出場への切符を手に入れました。決勝戦は惜しくも敗れましたが、最終回の攻撃で自分の会心の一撃を左翼手に好捕され、あの打球がフェンスまで届かなくなったことで自分の老いを再確認する大会となりました。あの打球が抜けていればおそらく優勝し有終の美を飾れたのにと少し悔しい気持ちはあります。

この原稿を書いている時点で新型コロナウイルスが日本を蝕んでおり全く収束する気配がありません。当然のように日整会の野球大会も中止となりました。（じつは開催されたとしても初日の朝一番に口演予定であったので三橋はいずれにせよ野球には参加できない予定でしたが）この大会を最後に主将を勇退

する予定であった三橋も殊勝に野崎東病院で不要不急の外来診療、および手術を行っています。今年の前選もコロナで中止となり今後は冬に向けて宮崎にも第二波、第三波が来るのではないかと危惧しています。幸い原稿を書いている時点で重症者はいないようですが今後の展望が見えず、ワクチンの完成、治療の確立が待たれます。発刊され皆さんがこれを読んでいるころにはなんとか新型コロナウイルスが収束に向かっていくことを望みます。野球に関しては後任の長澤

もやる気満々のようですので次回大会からは長澤新体制で臨ませていただければと思っています。野球部の諸先輩方、後輩の先生諸君、4年間ありがとうございました。これからは1選手としてチームに貢献できるように頑張りたいと思います。

なお、いつも日整会や前選に参加するためにご協力を頂いている同門会、医局員の先生方にもこの場をお借りして深謝いたします。





第 22 回同門会テニス大会報告

橘病院 柏木輝行

2019年11月23日、雨で中止と思われた中、丁度その時間は雨もやみ今年も和気あいあいの整形外科同門会テニス大会が開催されました。

今年は、昨年以上に参加者が少なく福田健二先生は都合で参加できず、麻生邦典先生は当番病院にあたってしまいました。川野啓一郎先生、尾田朋樹先生、神菌豊先生、松本英裕先生と私の5人、それとMRの方が5人参加され少数ながら盛り上がる大会となりました。

試合方法は例年通りダブルスでペアを変えながら、4ゲームマッチを行い個々の獲得ゲーム数の総数で争いました。各自8試合くらい消化したところで、尾田先生と神菌先生が抜け出しほぼ優勝はこの2人に絞られる形となりましたが、たまたま時間が余っていた為もう少し試合をしようという事になり、尾田先生と神菌先生が潰し合いをする中、たまたまゲームを獲った私が漁夫の利の優勝となりました。獲得ゲーム数としてはかなり拮抗し、誰

が優勝してもおかしくない展開でした。

9時～12時までの間に2コートを使って試合をするのですが、ひとり10試合するもののほとんど休憩もなく、目一杯時間中テニスをする大会でかなり運動したという実感を味わいながら楽しむ事ができます。

私は日頃、週1回のグループレッスンと週3回のランニング、筋トレ、そして週1回のプライベートレッスンを行っています。プライベートレッスンでは吐く寸前まできつい練習です。しかし、一向に体力の向上もなく、体重の減少もなく、技術の向上も全くなく、やっている意味があるのか疑問ばかりの日々ですがなぜか続けてしまっています。

来年も、今年参加しなかった先生や初参加の先生方の参加を楽しみにしています。まさか柏木ごときに3連覇などされませんように、先生方、しっかり打ち込み走り込み、腕を磨いて参加される事を楽しみにしています。また来年、打ち合いましょう。





第 28 回同門会ゴルフ大会

宮崎江南病院 益山松三

(好=ハオ!!)

令和元年12月8日レイクサイドに到着した私は、18番グリーン奥の名物池から湧き上がる朝霧の美しさに見とれて思わず(好=ハオ)と唸ってしまいました。6年前の薬剤性肝炎入院以来はまっている浅田次郎作・長編中国小説に度々登場する中国東北(満州)の景色を想像したからです。実際に現地の朝霧を見た経験はないのですが、その小説の主人公は清王朝末期に活躍した東三省の英雄=張作霖(チャン・ゾリン)です。よく似た異名の上司(大学病院二階東の英雄)が身近にいるせいでしょうか?この小説を機に、浅田次郎作品を読み漁るようになりました。ちなみに張作霖の別名は白虎張(パイフーチャン)、私の尊敬する上司の別名は虎鯨(タイガーシャーク)ですので、2人の英雄の間には高い確率で血縁関係が存在するものと推察しております(笑)

話が大きくそれてしまいましたが、7時10分レイクの気温は2度、整形外科3大メジャーの同門会コンペに備えて、朝霧美しい池に向かって練習を開始しました。数年前から娘の硬式テニス指導、帯同が勤務時間外の大半を占めていることもあって、練習場の調子は散々です。球がどこに飛ぶか自分でも予測

できない状況でしたが、久々のゴルフだからこそ勇気をもって振り切るゴルフを構築しようと固く心に誓いました。しかし、朝霧に誓った虎の心意気は、池に囲まれたコースレイアウトに怯えた結果あっさりと消失。。UT(ユーティリティ)やショートアイアンを用いた姑息な刻みゴルフでOBや池を避けようと尽力しましたが、色々なミスが重なってなかなかパーが取れません。日光の当たり具合で所々に霜が残るグリーンは、転がりか一定せず大事なパットを外してばかりです。終いには毎年幹事としてコース予約から準備まで手掛けてくれた川野アキちゃんにも(何でこんな早いスタート時間なんや、霜でボールが雪だるまやん!)と心の中で八つ当たりする有様です。

7番ホールで残り95ヤードのセカンドをダブって大きくミスし、6オーバーとなった時点で(ブチッ)と何かが切れる音がしました。

(スコア作ろうとしても全然作れん!年末の忘年ラウンドにむけてスイング調整ラウンドにしよ!!(怒))と現実逃避してストレス発散に傾倒する方針へと転換しました。Separation(切り返しを下半身主導で行い、上半身回転を遅らせるswing)だけを意識した8番ティーショットはピンそば2mのニアピンゲット。続く9番も今日イチが続き、何とか42で前

半終了。瓶ビール凍りジョッキの力を借りた後半もパーが続き、根拠のない自信で虎の気持ちを取り戻したインコースは36のパープレー。運にも恵まれダブルペリアでの優勝を獲得できました。

本来は真っ先に同伴者のお名前と感謝の辞を述べるのがセオリーですが、King of B型と言われる自己中心的な私を終日温かい目で見守ってくださった平川俊一先生、三股恒夫先生の大御所お二人には感謝の言葉しかありません、本当にありがとうございました。入局以来22年間、よくご一緒させてもらっていることもあって、Relaxして楽しくラウンドすることができました。戸田勝先生とのラウンド思い出話や、私自身の仕事の愚痴話などを聞いてくださったことも後半の好スコアにつながったと思っています。

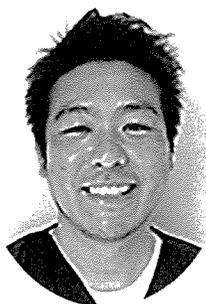
また、慣れない幹事業務を代行してくれた平川雄介先生や早朝から異様に目を見開いて

レイクに駆け付け、その後3時間22分で青太初マラソンを走り終えた川野彰裕先生にも感謝感謝です（笑）

今回はマラソンと重なってわずか9名の参加者で、ここ数年優勝を独占していた池之上・江夏・福嶋先生（チーム大豪族）が不参加。ゴルフを通じて紳士道を長年教えてくださった市原正彬先生や渡辺雄先生（チームLegend）も不参加で少し寂しい同門会コンペでしたが、3大メジャーで久しぶりに優勝できたことは嬉しさと面映ゆさが混じった感じでした。しばらくはゴルフに没頭できない期間が続くと思いますが、手術室での素振りやストレッチはこっそり再開しようと思っています。優勝の興奮冷めやらぬ令和元年12月11日深夜、当直室で本文を書いています。いつにも増しての失礼な表現の数々、どうかお許しください。

ではでは 益山 拝





野球検診に参加して

小林市立病院 福永 幹

拝啓、仲夏の候、コロナと共存する生活様式にはまだまだ戸惑いはありますが、身の安全は何物にも代えられないと肝に銘じて過ごすこの頃ではありますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

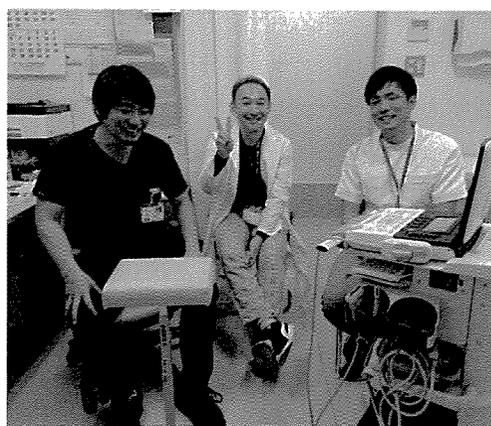
この度はこのような機会を設けて頂き誠にありがとうございます。宮崎大学附属病院整形外科入局2年目の福永 幹です。

2019年度の野球検診に参加にさせて頂き、診察・小頭部エコーを担当させて頂きました。

福田 一先生のご指導の下、沢山の貴重な経験をさせて頂きました。検診するに当たって事前に勉強してはいたのですが、実際にエコー検査を行ってみると思い通りにいかず、苦戦することが度々あり、普段からエコー検

査を行うことの重要性を再認識させられました。また、エコー検査は低侵襲で患者さんにも負担が少なく、離断性軟骨炎 (OCD) 等の骨・軟骨障害の早期発見に有用であり、今後、子供達が末期のOCDで手術療法を必要としないためにも普段の実臨床の中で絶え間ない研鑽を積むことが重要だと感じました。次回の野球検診が開催した折も是非とも参加させて頂きたいと思っております。

末筆ながら、この場をお借りしましてご指導頂いた福田 一先生並びに医療スタッフの方々に色々なお話を伺うことができ非常に勉強になりました。御多忙中にも関わらず、ご丁寧な指導を頂きましたことを重ねて御礼申し上げます。





医局旅行～箱根～

宮崎県立延岡病院 高橋 巧

1月10日～12日にかけて医局旅行に参加させていただきました。旅行先は「温泉でゆっくりしたい」というテーマに同期で話し合い、箱根に決まりました。

初日は移動日でした。お昼に宮崎空港に向かい、お寿司を食べ、ビールを飲みました。平日のお昼に食べるお寿司、ビールは格別でした。宮崎に残って仕事してくださる先生方に感謝の気持ちを抱きながら、宮崎を飛び立ちました。羽田空港に着き、高速バスで箱根に向かいました。バス内でワイワイガヤガヤしていると、2時間弱で箱根のホテルに到着しました。ホテルに着き、浴衣に着替え、早速温泉に入りました。露天風呂に入ると帖佐教授がいらっしゃいました。帖佐教授と同期と露天風呂で語り合い、良い時間を過ごすことができました。泉質に関しては、入浴後に同期の肌がツヤツヤしていたので、良かったのだと思います。夕食は、地元の食材を使った懐石料理、美酒を堪能しました。

2日目は箱根観光をしました。先日の台風の傷跡が所々にありましたが、観光客が多く、活気に満ちていました。レンタカーを借り、まずは「星の王子さまミュージアム」に向かいました。今回僕は初めて星の王子さまという作品を知りました。著者の歴史や作品の内

容・意味が展示されていました。同期と「王子さまのように、1本のバラを大切にしていこう」と語り合いました。昼食は自然薯そばを食べました。自然薯の粘り気とそばが絶妙に合い、美味しかったです。同期と「自然薯のように粘り強い気持ちを持っていこう」と語り合いました。次に御殿場アウトレットに向かいました。道中に、富士山が近くに見え、富士山の荘厳な姿に圧倒されました。アウトレットに到着し各々買い物を楽しんで、ホテルに帰りました。ホテルに帰り、前日同様に懐石料理を堪能し、温泉に入り、部屋で飲んだり、ゲームをして過ごしました。

3日目はポーラ美術館に行きました。普段は芸術に触れる機会は少なく、知識も全くありませんでした。そこには西洋絵画や陶器が展示されていました。説明文には聞き慣れない「印象派」「シュールレアリスム」「無意識の中の意識」といった言葉が立ち並び、なかなか理解できませんでしたが、新鮮でした。昼食は芦ノ湖を眺めながら、レストランで楽しく食事をしました。その後は高速バスで羽田空港に向かい、宮崎へ戻りました。

今回の医局旅行では、美味しいものを食べ、飲んで、温泉で日々の疲れを癒し、仲間と交流を深めることができました。このような機会を

設けてくださり、誠に感謝申し上げます。



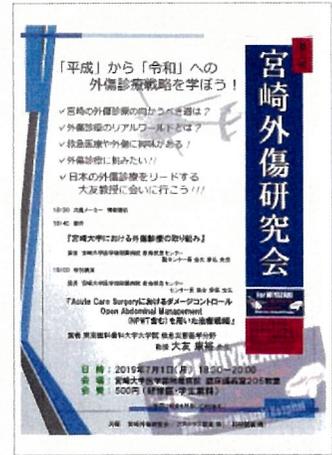
1年を振り返って



新入局員歓迎会
2019.4.13



キャダバートレーニング
(タイバンコク)
2019.7.26-7.27



市民公開講座
2019.10.6



宮崎外傷研究会
2019.7.1



はまゆう整形外科セミナー 2019.12.7



松岡 知己 先生



船元 太郎 先生

— ロコモ活動記録 —



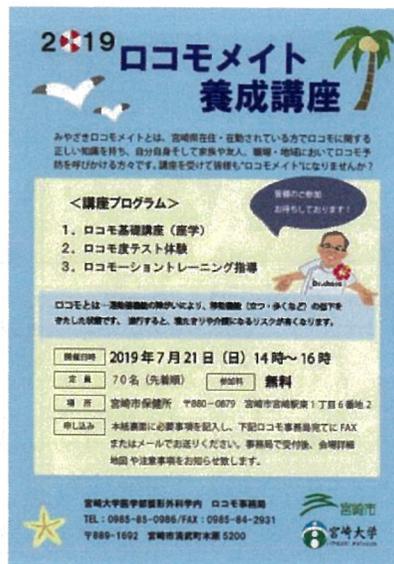
イオン
ウォーキングイベント
2019.6.29



住吉福祉まつり
2019.10.6



ロコモメイト養成講座
2019.7.21



Instagramをはじめました

合同送別会



濱田 浩朗 先生



池尻 洋史 先生

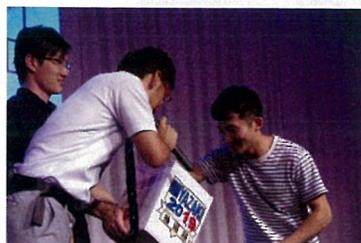


川野 啓介 先生



第62回西日本整形外科親善野球大会 2019.9.1

～宮崎開催～



一軍は見事、準優勝しました！

二軍はベスト4進出しました！

賛助会員入会ごあいさつ



自己紹介

医療法人愛誠会
昭南病院

朝戸 幹雄

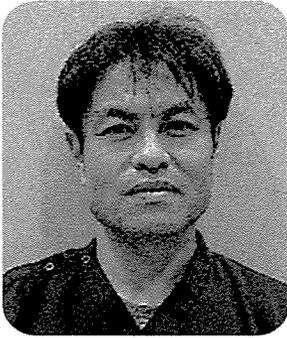
今回、宮崎大学医学部整形外科学教室同門会に賛助会員として入会させて頂きました昭南病院の朝戸幹雄です。私はS63年に鹿児島大学卒業しました。放射線科入局後、関東に出て、H7年4月から6年間、宮崎医大放射線科に在籍しておりました。平成13年4月から、昭南病院に就職し、平成18年5月から院長をしております。

昭南病院は鹿児島県曾於市という大隅半島にある田舎の病院です。この地域には大きな総合病院はなく、医師会立病院と当院で、地域のクリニックの要請に応えていかなくてはいけない立場であります。全国の自治体の中でも、対10万人あたりの医師数が少ない方から数えて7番目という医療過疎地域です。

曾於医師会立病院の整形外科は鹿児島大学からの派遣により、比較的充実した診療ができています。当院も何かに付けお世話になっているところではあります。しかし、当院にかかりつけの患者さんの多くが何かしらの整外的疾患を有しているため、その全てを医師会病院に紹介することもできず、非常に困っているところ、帖佐教授のお許しを得て、こんなに遠くの当院まで先生方を派遣して頂いております。誠に感謝に堪えません。これからも、先生方にとっては大変な労力であるとは思いますが、この大隅地域の医療のため、ご尽力頂けるよう、どうぞ、宜しくお願いします。

最後になりましたが、今後も、宮崎大学整形外科教室の益々の発展をお祈りしています。

賛助会員入会ごあいさつ



自己紹介

医療法人社団光学堂
あたご整形外科

塩川 徳

この度、帖佐悦男教授をはじめ、同門会の皆さまのご厚意を賜り、宮崎大学医学部整形外科教室同門会に入会させていただきました塩川徳（しおかわ めぐみ）と申します。令和元年9月から、延岡市の医療法人社団光学堂 あたご整形外科の常勤医として日々の診療に携わっております。

私は、平成5年に熊本大学を卒業後、熊本大学整形外科医局に入局し、平成6～7年の2年間で県立延岡病院で研修させていただきました。その後、熊本大学整形外科の関連病院の勤務を経て、今回縁あって約四半世紀ぶりに延岡の地へ戻ってまいりました。

私事ではございますが、5年前の48歳時から趣味でフルマラソンを始めております。大会直前には250～300km/月の走り込みを行っていたのですが、約2年前の51歳時頃から走行中の左膝内側の痛みが徐々に顕在化し、日常生活には全く支障ないものの長距離の走行には耐えられない状態となってしまいました。MRIで左膝内側半月板の中節～後節の変性所見、関節水腫、エコーでは、MMEと脛骨側に僅かな骨棘の存在が確認されました。通常の保存治療では変性の進行は防げないと判断し、昨年8月にRPR治療を決断致しました。半月板変性部位とその周囲にLP-PRP注入（多点一回注入法）を施行していただき、その後コンディショニングを徐々に整え練習を再開。治療から半年経過後の本年2月、延岡西日本マラソンを自己ベストに近いタイムで完走することができました。治療後約1年経過の現在は、走行中の疼痛等なくエコーでは半月板辺縁部の血流増加を、そして骨棘の縮小傾向を認めております。今回の治療に対しては、非常に高い満足度を感じております。

あたご整形外科では、早期から再生医療（APS, PRP）の治療を導入しております。今後、通常の治療に再生医療という選択肢を加え、多くの患者様に対して満足度の高い治療を提供できるよう、日々研鑽してまいりたいと考えております。今後とも同門の皆様のご指導ご鞭撻の程何卒よろしくお願ひ申し上げます。

賛助会員入会ごあいさつ

自己紹介



医療法人 青葉会
のぞきクリニック

野崎勝宏

この度、宮崎大学医学部整形外科学教室同門会へ入会させて頂きましたのぞきクリニックの野崎勝宏です。

日頃より帖佐教授を始め、多くの諸先生方に大変お世話になっており、こうして同門会賛助会員に御承認いただいたことを深く感謝し、この場をお借りしまして心より御礼申し上げます。

私は、福岡大学を卒業後、東京女子医科大学で循環器内科を学び、その後平成19年に野崎東病院に入職し、平成23年からは、内科と整形外科・リハビリテーション科を標榜した、のぞきクリニックの院長として勤務しております。

野崎東病院では、田島直也名誉院長、久保紳一郎院長始め、多数の整形外科の先生方にお世話になり、現在は弓削孝雄医師、鳥取部光司先生にも御支援頂いております。

宮崎はこれから、ますます超高齢社会が進み、循環器内科、整形外科、リハビリテーション科や在宅診療の需要が更に高まる事が予想されます。当院に来られる患者様が、できるだけワンストップで治療が受けられる診療所を目指し、微力ではありますが、これからも宮崎の医療に少しでも貢献して参りたいと存じます。

今後とも御指導御鞭撻の程何卒よろしくお願い申し上げます。

新入会員自己紹介(正会員)



名 前：神 谷 俊 樹

生年月日：1993年10月31日

卒業高校：浅野高等学校

卒業大学：宮崎大学

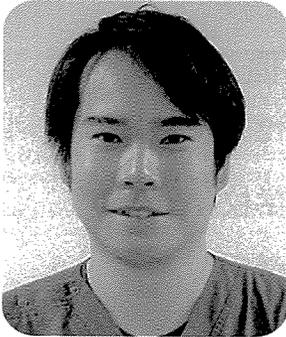
初めまして、2020年度新入局員の神谷俊樹と申します。神奈川県出身で、大学より宮崎の地でお世話になっております。

宮崎には元々縁も所縁もありませんでしたが、宮崎の人柄や土地柄が好きになり、そのまま宮崎大学医学部附属病院での研修医生活を経て、この度入局させて頂きました。入局してからは病棟業務や外来、手術、カンファレンス等、不慣れ・不勉強な点も多いですが、上の先生方や同期、スタッフの方々に支えられながら日々過ごしております。

中学・高校は神奈川県の浅野学園という中高一貫の男子校で過ごしました。下手の横好きではございますが、小・中・高・大とずっと野球をやっており、ポジションはファースト・外野を中心に様々なポジションを経験してきました。

どんな形であってもいつまでも野球と携わりたいという気持ちから始まり、治療と患者の転帰の結びつきがはっきりしており、患者の年齢層も幅広い整形外科に学生時代から非常に魅力を感じ、気持ちが変わることなく入局させて頂いた次第です。まだ医療人としても、社会人としても至らない点が多く、先生方にご迷惑をお掛けしてしまうこともあるかと思えます。しかし、医局員一員になったという自覚をしっかりと持ち、少しでも早く先生方のように宮崎の医療に貢献できるように精進してまいりますので、これからよろしくお願ひ申し上げます。

新入会員自己紹介(正会員)



名 前：木 戸 義 隆

生年月日：1993年7月14日

卒業高校：宮崎日本大学高等学校

卒業大学：宮崎大学

本年度、宮崎大学医学部整形外科に入局させていただきました木戸義隆と申します。

出身は宮崎県で宮崎日大の中高を卒業した後、宮崎大学医学部に入学しました。大学ではゴルフ部に所属し、あまり上達はしませんでした。宮崎というゴルフに恵まれた環境で楽しくゴルフをしていました。大学卒業後は県立宮崎病院で2年間研修をしました。進路には少々迷いましたが、充実した研修生活を送る中で、整形外科が果たす役割の大きさを感じ整形外科医を志すことになりました。

まだまだ至らない点ばかりでご迷惑をおかけすることと存じますが、早く一人前の整形外科医になれるように頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。

新入会員自己紹介(正会員)



名 前：帖 佐 直 紀

生年月日：1991年9月27日

卒業高校：弘学館高等学校

卒業大学：東京医科大学

今年度、宮崎大学整形外科に入局した帖佐直紀と申します。

出身は宮崎県、高校は弘学館高校、大学は東京医科大学を卒業しております。大学卒業後はJCHO東京新宿メディカルセンター(旧東京厚生年金病院)で初期研修を行いました。

高校は佐賀県であり、大学や初期研修も東京で過ごしていたため宮崎は疎遠になっており、土地勘がほぼありません。入局してからというもの医学の勉強以上にその他の事に四苦八苦しており、環境やカルテの使い方など様々な事に慣れるのに悪戦苦闘する毎日です。目下の目標はカルテと友達になることでしょうか。

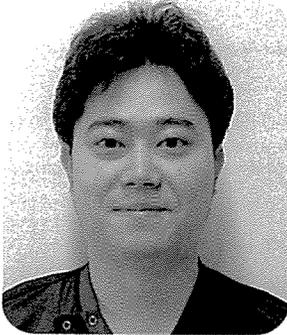
あまり自分の事について語ることが少ないのですが、大学時代以降の事や趣味について書かせていただきます。

自分にとって東京にいた期間は充実していたものでした。というのも大学は西新宿、初期研修病院は飯田橋にあり、8年間新宿という都会の様々な誘惑があったからだと思えます。そのため、大学以降は運動するか遊ぶかの毎日でした。部活は軟式テニス部に所属し、4年生の時に主将を務め、国試3か月前にあったリーグ戦まで部活を続けていました。2年生から6年生まで全医体に出場し、関東や東日本代表の選ばれ、東京都民大会にも新宿区代表として参加しました。箱根や熱海、奥多摩、伊豆大島などにロードバイクでのツーリングやスノボをしたり、野球やサッカーなどのスポーツ観戦もしていました。その他、音楽フェスや旅行、グルメ巡り、ジムなどにもよく行っていました。

そんな日々を過ごし勤勉と言うには真反対の私ですが、今後は研鑽を積み宮崎の地域医療の一翼を担えるよう励んでいく所存です。

何かと未熟で多々ご迷惑をおかけするかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

新入会員自己紹介(正会員)



名 前：當 瀬 雅 大

生年月日：1993年12月9日

卒業高校：宮崎大宮高等学校

卒業大学：宮崎大学

今年度、宮崎大学医学部整形外科に入局いたしました當瀬雅大と申します。

宮崎市出身で宮崎大宮高校から宮崎大学に入学しました。在学中はゴルフ部に所属し、九山、西医体等に出場していました。ベストスコアは85です。最近はあまり良いスコアで回れていないのでコロナが終息したらレッスンに通うことを考えているところです。

卒業後は宮崎生協病院で初期研修を行いました。研修医2年目の5月に宮崎大学医学部整形外科で研修をさせていただき、その際に日整会にも参加させていただきました。初めての学会参加で規模の大きさに驚き、整形外科が携わる分野の幅広さを感じました。学会参加は、私が整形外科を志すきっかけとなりました。

現在、専攻医として働き日々学ぶことが多く、楽しく研修させていただいています。宮崎の医療に貢献できるよう精進して参ります。

ご指導の程よろしく願いいたします。

教室同門の研究実績

◆著 書

- 1) 子どものスポーツ外傷・障害と対策
帖佐悦男
Monthly Book MEDICAL REHABILITATION
株式会社全日本病院出版会，228号 P1-5，2018，10

- 2) 成長期・育成世代のラグビー選手に対する外傷・脳振盪後の復帰プロトコル
田島卓也，帖佐悦男
Monthly Book MEDICAL REHABILITATION
株式会社全日本病院出版会，228号 P108-115，2018，10

- 3) サーフィン - ジュニア選手のチェックポイントとリハビリテーション -
小島岳史，稲田邦匡，松本悠市，原田昭彦
Monthly Book MEDICAL REHABILITATION
株式会社全日本病院出版会，228巻 P163-171，2018，10

◆原 著

- 1) 原発性骨粗鬆症に対するイバンドロネート錠の短期臨床成績の検討
小牧亘, 深野木快士, 福富雅子, 上籠謙吏, 大久保節子, 前原孝政, 帖佐悦男
新薬と臨床, 67(1) : p3-11, 2018, 1

- 2) ロコモティブシンドロームの現状と対策
帖佐悦男
体力科学, 67(1) : p18-23, 2018, 1

- 3) 特発性側弯症に対する push-up 法
田島直也, 久保紳一郎, 野崎正太郎, 齊藤由希子, 黒木浩史
整形外科, 69(2) : p111-115, 2018, 2

- 4) 筋肉内ガングリオンと術前に診断した筋肉内粘液腫の1例～術前検査は慎重に～
齊藤由希子, 久保紳一郎, 田島直也, 小島岳史, 三橋龍馬, 野崎正太郎
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p1-2, 2018, 2

- 5) 橈骨茎状突起部骨折に大菱形骨骨折を伴うCM関節脱臼骨折を合併した1例
小牧亘, 深野木快士, 濱田浩朗, 帖佐悦男
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p3-5, 2018, 2

- 6) 膝蓋骨骨折に対する従来法とAI wiring systemを用いた骨接合術との比較
坂田勝美, 益山松三, 甲斐糸乃, 吉川大輔, 吉田修子
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p6-8, 2018, 2

- 7) The Supercapsular Percutaneously Assisted Total Hip approachの短期成績
福島克彦, 柏木輝行, 花堂祥治, 矢野良英
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p9-10, 2018, 2

- 8) 不安定型大腿骨転子部骨折と術後 Sliding 量についての検討
山口洋一朗, 戸田雅, 河野勇泰喜, 森治樹
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p11-12, 2018, 2

- 9) 陳旧性肩鎖関節脱臼に対し人工靭帯にClavicle Hook Plate(CHP)固定補強を行った一例
井口公貴, 公文崇詞, 岡村龍, 横江琢示, 栗原典近
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p13-14, 2018, 2

- 10) 膝関節内側半月後角損傷に対し1期的に半月縫合術とHTOを施行した1例
小島岳史，久保紳一郎，田島直也，齊藤由希子，三橋龍馬，野崎正太郎
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p15-17，2018，2
- 11) 膝蓋骨下極粉碎骨折に対しFiberWireを用いて内固定術を行った1例
三橋龍馬，小島岳史，齊藤由希子，野崎正太郎，久保紳一郎，田島直也
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p20-22，2018，2
- 12) 術中に発症した致死性肺血栓塞栓症の1例
塩月康弘，松岡篤，河野勇泰喜
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p23-24，2018，2
- 13) 人工肩関節置換術時に鎖骨下動脈閉塞を合併した一例
福田一，松岡知己，平川雄介
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p25-26，2018，2
- 14) 自家骨（施設内Bone bank）を用いた手術症例の検討
柏木輝行，矢野良英，花堂祥治，福島克彦
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p27-29，2018，2
- 15) 大腿骨頸基部前額断剪断骨折についての検討
河野勇泰喜，森治樹，横江琢示，戸田雅
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p35-36，2018，2
- 16) Hansson pinloc の使用経験
森治樹，河野勇泰喜，横江琢示，戸田雅
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p37-38，2018，2
- 17) 半月骨化症に対して半月切除術を施行した1例
三股奈津子，久保紳一郎，小島岳史，三橋龍馬，田島直也
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p39-40，2018，2
- 18) 非定型大腿骨骨折の組織学的所見の検討
小牧亘，深野木快士，曾根崎あけみ，福富雅子，濱田浩朗，帖佐悦男，田中弘之
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p41-43，2018，2
- 19) 当院における肺血栓塞栓症予防への取り組み
塩月康弘，松岡篤
宮崎整形外科懇話会論文集，22：p44-45，2018，2

- 20) 若年者 (50 歳以下) 施行した人工骨頭, 10 年以上経過例の検討
柏木輝行, 矢野良英, 花堂祥治, 福島克彦
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p48-50, 2018, 2
- 21) 原発性骨粗鬆症に対するイバンドロネート静注製剤 (ボンビバ) とエルデカルシトール併用
24 ヶ月の使用成績と課題
田島直也, 久保紳一郎, 野崎正太郎, 小島岳史, 三橋龍馬, 三股奈津子
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p51-52, 2018, 2
- 22) 当院における小児症例の実際
戸田雅, 森治樹, 河野勇泰喜, 横江琢示
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p53-54, 2018, 2
- 23) 小児の肘関節外傷 - 正確な X 線撮影が診断につながった 2 例 -
今里浩之, 竹脇雄太, 岡村龍, 公文崇詞, 栗原典近, 森治樹
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p55-57, 2018, 2
- 24) DDH の保存的治療その歴史, 現在, 未来 自然整復を目指して
岡本義久, 岡本健太郎
宮崎整形外科懇話会論文集, 22 : p58-59, 2018, 2
- 25) Ultrasonographic evaluation of changes in the muscle architecture of the gastrocnemius with
botulinum toxin treatment for lower extremity spasticity in children with cerebral palsy
Akihiro Kawano, Taiichiro Yanagizono, Ichiro Kadouchi, Tetsuya Umezaki,
Etsuo Chosa
Journal of Orthopaedic Science, 23(2) : p389-393, 2018, 3
- 26) モレル・ラバリー病変 (Morel-Lavallee lesion) の MR I 診断
杜若陽祐, 宮田裕子, 結城康弘, 和田正一, 下野哲朗, 竹之内剛, 吉永一春,
前原東洋
宮崎県医師会医学雑誌, 42(1) : p28-33, 2018, 3
- 27) ロボットスーツ HAL の使用で歩行能力の改善を認めた不全頸髄損傷患者の 1 例
鳥取部光司, 帖佐悦男, 濱田浩朗, 李徳哲, 深尾悠, 山口洋一朗
宮崎県医師会医学雑誌, 42(1) : p78-81, 2018, 3
- 28) I P 関節の色素沈着を伴い発症した関節リウマチ症例
濱田浩朗, 古結英樹, 関本朝久, 田島卓也, 天野正宏, 帖佐悦男
宮崎県医師会医学雑誌, 42(1) : p97-104, 2018, 3

- 29) 放射線照射後に生じた股関節障害に対し寛骨臼再建を併用して人工関節置換術を施行した1例
吉留綾, 帖佐悦男, 坂本武郎, 関本朝久, 濱田浩朗, 池尻洋史, 中村嘉宏,
船元太郎, 日吉優, 川野啓介, 藤田貢司
整形外科と災害外科, 67(2) : p315-317, 2018, 3
- 30) 当院における高齢者大腿骨頸部骨折に対するカラーシステム人工骨頭置換術の治療成績
戸田雅, 森治樹, 河野勇泰喜, 山口洋一朗, 関本朝久, 帖佐悦男
整形外科と災害外科, 67(2) : p322-324, 2018, 3
- 31) Quantitative assessment of locomotive syndrome in Japanese office workers
Kurumi Tsuruta, Saori Yoshinaga, Tomoko Shiomitsu, Hiroki Tamura,
Yoshinori Fujii, Etsuo Chosa
The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine, 7(2) : p143-149, 2018, 3
- 32) 外側広範型上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の手術成績を左右する因子
石田康行, 長澤誠, 谷口昇, 田島卓也, 山口奈美, 大田智美, 帖佐悦男
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌, 43(1) : p16-17, 2018, 3
- 33) 前十字靭帯後外側線維束脛骨付着部裂離骨折に対しULTRABRAIDを用いたsuture fixationにて
手術を施行した1症例
三橋龍馬, 小島岳史, 齊藤由希子, 帖佐悦男
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌, 43(1) : p176-177, 2018, 3
- 34) 脛骨付着部を温存した自家半腱様筋腱グラフトによるMCL再建術の術後短期成績
田島卓也, 山口奈美, 谷口昇, 石田康行, 大田智美, 長澤誠, 帖佐悦男
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌, 43(1) : p180-181, 2018, 3
- 35) 膝関節内側半月後角損傷に対し一期的に半月縫合とHTOを施行した1例
小島岳史, 齊藤由希子, 三橋龍馬, 帖佐悦男
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌, 43(1) : p230-231, 2018, 3
- 36) 2019年ワールドカップ, 2020年オリンピックに向けたラグビーチームのメディカルサポート
板根正孝, 守屋拓朗, 井上貴司, 井澤秀典, 田島卓也, 中村明彦
Bone Joint Nerve, 8(2) : p239-243, 2018, 4
- 37) 麻酔下ストレステスト (evaluation under anesthesia;EUA) が有用であった寛骨臼後壁骨折の
2症例
日吉優, 川野啓介, 中村嘉宏, 池尻洋史, 帖佐悦男
骨折, 40(2) : p400-401, 2018, 4

- 38) 大腿骨大転子骨折の加療についての検討
河野勇泰喜, 森治樹, 戸田雅
骨折, 40(2) : p491-493, 2018, 4
- 39) Larson 変法を用いた膝後外側支持機構再建術
山口奈美, 田島卓也, 石田康行, 谷口昇, 大田智美, 長澤誠, 帖佐悦男
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌, 40(2) : p506-507, 2018, 4
- 40) 宮崎県少年野球検診 検診結果と可動域の関係
長澤誠, 石田康行, 谷口昇, 田島卓也, 山口奈美, 三橋龍馬, 川野啓介,
帖佐悦男
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌, 43(2) : p562-563, 2018, 4
- 41) Finite element analysis of the tibial bone graft in cementless total knee arthroplasty
Koji Totoribe, Etsuo Chosa, Go Yamako, Hiroaki Hamada, Koki Ouchi,
Shutaro Yamashita, Gang Deng
Journal of Orthopaedic Surgery and Research, 13(1), 2018, 5
- 42) 橈骨茎状突起部骨折に大菱形骨骨折を伴う CM 関節脱臼骨折を合併した 1 例
小牧亘, 深野木快士, 濱田浩朗, 帖佐悦男
骨折, 40(3) : p627-630, 2018, 6
- 43) 掌側月状骨窩骨片を有する掌側転位型橈骨遠位端骨折に対する VariAx での治療成績
甲斐糸乃, 益山松三, 坂田勝美
骨折, 40(3) : p645-648, 2018, 6
- 44) School scoliosis screening by Moiré topography - Overview for 33 years in Miyazaki Japan
Hiroshi Kuroki, Takuya Nagai, Etsuo Chosa, Naoya Tajima
Journal of Orthopaedic Science, 23(4) : p609-613, 2018, 7
- 45) VISSLA ISA World Junior Surfing Championship 2017 in Hyuga のメディカルサポート報告
小島岳史, 三股奈津子, 三橋龍馬, 田島直也, 岩田昌, 大野源太, 郷之原愛,
尾崎勝博, 市井竜弥, 出口綾乃, 河原勝博, 石田翔太郎, 永井琢哉,
帖佐悦男, 中野有貴, 今村秋雄, 落合優
九州・山口スポーツ医・科学研究会誌, 30 : p21-25, 2018, 7
- 46) Lumbar intervertebral disc degeneration in professional surfers
Takeshi Kojima, Shinichiro Kubo, Naoya Tajima, Ryuma Mitsuhashi,
Shotaro Nozaki, Etsuo Chosa
Sports Orthopaedics and Traumatology, 34(3) : p261-264, 2018, 7

- 47) 2020年東京オリンピック 準備と対策 サッカー日本女子代表 メディカルサポートの実際と課題
山口奈美, 石田康行, 田島卓也, 森田雄大, 帖佐悦男, 園田典生
日本整形外科スポーツ医学会雑誌, 38(3) : p189-193, 2018, 7
- 48) スポーツ医学イノベーション 継承と革新 遠隔医療システムを用いたラグビー新サポートシステムの可能性 ITシステムが新たな安全対策のソリューションになり得るか
中村嘉宏, 帖佐悦男, 田島卓也, 吉川大輔, 黒木修司, 比嘉聖
日本整形外科スポーツ医学会雑誌, 38(3) : p228-234, 2018, 7
- 49) 先天性内反足における Pirani score を用いた予後不良因子の検討
門内一郎, 帖佐悦男
日本足の外科学会雑誌, 39(1) : p129-132, 2018, 8
- 50) 脳震盪・頸部外傷発生時の現場対応, リハビリテーションと競技復帰
坂根正孝, 村上秀孝, 田中誠人, 田島卓也, 山田睦雄
日本臨床スポーツ医学会誌, 26(3), p344-347, 2018, 8
- 51) 高齢者の腱板断裂に伴う偽性麻痺肩に対する鏡視下手術の成績
石田康行, 長澤誠, 谷口昇, 帖佐悦男
肩関節, 42(2) : p474-477, 2018, 9
- 52) 野球検診で発見された上腕骨小頭離断性骨軟骨炎例の特徴
長澤誠, 石田康行, 谷口昇, 帖佐悦男
肩関節, 42(2) : p552-554, 2018, 9
- 53) 人工骨頭置換術における SuperPath approach と Modified Transgluteal approach の短期成績の比較
福島克彦, 柏木輝行
骨折, 40(4) : p979-982, 2018, 9
- 54) 関節造影ストレステストで確定診断した上腕骨遠位骨端線離開の1例
今里浩之, 栗原典近, 竹脇雄太, 岡村龍, 公文崇詞, 関本朝久
整形外科と災害外科, 67(3) : p579-581, 2018, 9
- 55) Double crush を呈していた橈尺骨骨幹部骨折後尺骨神経障害の1例
藤田貢司, 石田康行, 谷口昇, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 森田雄大,
関本朝久, 帖佐悦男
整形外科と災害外科, 67(4) : p674-676, 2018, 9

- 56) 硬膜欠損を伴う脳表へモジゲリン沈着症に対して硬膜閉鎖術を施行し、良好な経過をたどった1例
黒木智文, 永井琢哉, 北島潤弥, 李徳哲, 川野啓介, 比嘉聖, 黒木修司,
関本朝久, 濱中秀昭, 帖佐悦男
整形外科と災害外科, 67(4) : p819-822, 2018, 9
- 57) アスリートが本番で実力を発揮するための方策 ラグビー帯同ドクターの立場から
井上貴司, 坂根正孝, 守屋拓朗, 田島卓也, 中村明彦
関節外科, 37(10) : p1115-1119, 2018, 10
- 58) 新しい腰痛対策 -push-up の応用
田島直也, 野崎正太郎, 尾崎勝博, 黒木浩史
臨床雑誌 整形外科, 69(12) : p1245-1248, 2018, 11
- 59) 当院における4例の非定型大腿骨骨折の組織学的所見の検討
小牧亘, 深野木快士, 船元太郎, 濱田浩朗, 帖佐悦男, 田中弘之, 馬場貴
日本骨粗鬆症学会雑誌, 4(4), p47-57, 2018, 11
- 60) 75歳以上の橈骨遠位端骨折に対する掌側ロックングプレート固定例についての検討
甲斐糸乃
日本手外科学会雑誌, 35(2) : p61-65, 2018, 11
- 61) 病理所見より検討した非定型大腿骨骨折の骨癒合遷延の要因
小牧亘, 深野木快士, 濱田浩朗, 帖佐悦男, 田中弘之, 片岡寛章
骨折, 41(1) : p267-272, 2018, 12
- 62) Acetabular reinforcement ring with additional hook improves stability in three-dimensional finite element analyses of dysplastic hip arthroplasty
Koji Totoribe, Etsuo Chosa, Go Yamako, Xin Zhao, Koki Ouchi,
Hiroaki Hamada and Gang Deng
Journal of Orthopaedic Surgery and Research, 2018, 12
- 63) 当科における頸椎ペディクルスクリュー法の術後成績と安全性の検討 -0-arm, CTナビ, フリーハンドの刺入精度の比較検討-
濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 川野啓介, 永井琢哉, 李徳哲, 帖佐悦男
Jouenal of Spine Research, 9(12) : p1727-1730, 2018, 12
- 64) ロコモティブシンドローム対策としてのPush-up法の意義
田島直也, 野崎正太郎, 吉田暁生, 大野源太, 川門直記, 島原千夏子,
帖佐悦男
運動器リハビリテーション, 29(4) : p435-439, 2018, 12

◆総 説

- 1) 【骨粗鬆症治療における地域医療連携】
 2. 骨粗鬆症地域連携の事例紹介 1) 宮崎大学医学部附属病院の取り組み
船元太郎, 帖佐悦男
PROGRESS IN MEDICINE, 38(1) : p19-22, 2018, 1
- 2) 学童期運動器検診とその動向
帖佐悦男
リハビリテーション医学, 55(1) : p9-13, 2018, 1
- 3) 上肢 - 肩関節 Lift off test
長澤誠, 帖佐悦男
関節外科, 37(1) : p120-121, 2018, 1
- 4) 上肢 - 肩関節 Neer's impingement test
三橋龍馬, 帖佐悦男
関節外科, 37(2) : p218-220, 2018, 2
- 5) 国民体育大会宮崎県選手団のドーピング・コントロールに対する意識
田島卓也
宮崎体協, 215 : p23-24, 2018, 3
- 6) 地域におけるスポーツ医学 - 宮崎県の事例紹介
帖佐悦男
Sportsmedicine, 30(2) : p2-6, 2018, 3
- 7) 上肢 - 頸部, 肩関節, 腕部 Adson test
鳥取部光司, 帖佐悦男
関節外科, 37(3) : p330-331, 2018, 3
- 8) ロコモティブシンドロームの概念と運動器リハビリテーション
帖佐悦男
週刊 医学のあゆみ, 264(13) : p1173-1178, 2018, 3
- 9) 下肢 - 膝関節 Dial test
田島卓也, 帖佐悦男
関節外科, 37(4) : p428-429, 2018, 4

- 10) 変形性関節症
帖佐悦男
総合リハビリテーション, 46(5) : p431-434, 2018, 5
- 11) 脊椎 - 胸椎 腹皮反射
永井琢哉, 帖佐悦男
関節外科, 37(5) : p546-547, 2018, 5
- 12) Brace Treatment for Adolescent Idiopathic Scoliosis
Hiroshi Kuroki
Journal of Clinical Medicine, 7(6) : p136, 2018, 6
- 13) ロコモティブシンドロームと運動器不安定症 特定健康検査とヘルスプロモーション
帖佐悦男
運動器リハビリテーションシラバス, 4 : p127-128, 2018, 6
- 14) 子どもの運動器が危ない! - 子どもからのロコモ対策 -
帖佐悦男
日州医事, 826 : p4-5, 2018, 6
- 15) 上肢 - 肘関節 Elbow flexion test
渡邊信二, 帖佐悦男
関節外科, 37(6) : p688-689, 2018, 6
- 16) 高齢者医療に携わる整形外科医が知っておきたい ロコモ・サルコペニア・フレイル
帖佐悦男
臨床整形外科, 53(6) : p516-522, 2018, 6
- 17) 上肢 - 肩関節 Speed's test
深尾悠, 帖佐悦男
関節外科, 37(7) : p830-831, 2018, 7
- 18) 小児のスポーツ傷害 (外傷と障害)
帖佐悦男
Journal of CLINICAL REHABILITATION, 27(9) : p866-873, 2018, 8
- 19) 下肢 - 膝関節 Wilson's test
山口奈美, 帖佐悦男
関節外科, 37(8) : p942-943, 2018, 8

- 20) なんでも健康相談 整形外科
帖佐悦男
きょうの健康, 366 : p114, 2018, 8
- 21) 脊椎 Scapulohumeral reflex
黒木修司, 帖佐悦男
関節外科, 37(9) : p1064-1065, 2018, 9
- 22) スポーツ外傷・障害
黒木修司, 帖佐悦男
最新リハビリテーション医学, 3 : p381-388, 2018, 10
- 23) 下肢 Hoover's sign
濱中秀昭, 帖佐悦男
関節外科, 37(10) : p1174-1175, 2018, 10
- 24) ラグビー帯同ドクターの立場から
井上貴司, 坂根正孝, 守屋拓朗, 田島卓也, 中村明彦
関節外科, 37(10) : p1115-1119, 2018, 10
- 25) スポーツ肘障害の発症メカニズムと臨床診断
長澤誠, 石田康行, 帖佐悦男
アスレティックリハビリテーションガイド, 2 : p36-39, 2018, 10
- 26) スポーツ肘障害のリハビリテーション
宮崎茂明, 落合優, 帖佐悦男
アスレティックリハビリテーションガイド, 2 : p40-47, 2018, 10
- 27) 上肢, 頰椎 Eden test
比嘉聖, 帖佐悦男
関節外科, 37(11) : p1274-1275, 2018, 11
- 28) 肩関節の必須解剖知識
長澤誠
整形外科看護, 23(11) : p1048-1049, 2018, 11
- 29) 肩関節周囲炎
長澤誠
整形外科看護, 23(11) : p1050-1051, 2018, 11

30) 肩腱板断裂

長澤誠

整形外科看護, 23(11) : p1052-1053, 2018, 11

31) 反復性肩関節脱臼

長澤誠

整形外科看護, 23(11) : p1054-1055, 2018, 11

32) 鎖骨骨折

長澤誠

整形外科看護, 23(11) : p1056-1057, 2018, 11

33) 加齢に伴う運動器疾患に対するスポーツの効果

帖佐悦男

診断と治療, 106(12) : p1464-1469, 2018, 12

34) 上肢, 頸椎 Allen test for TOS

日吉優, 帖佐悦男

関節外科, 37(12) : p1386-1387, 2018, 12

◆学会報告

- 1) 人工股関節全置換術後における脱臼不安感と関節可動域の関連について
益留宏樹，塩崎猛，柏木輝行
第40回宮崎リハビリテーション研究会，2018，2，宮崎
- 2) 人工膝関節全置換術後患者に対する術後経過時期ごとでの膝関節自動運動の有効な時間の検討
～膝関節屈曲可動域角度の差に着目して～
田中良幸，塩崎猛，柏木輝行
第40回宮崎リハビリテーション研究会，2018，2，宮崎
- 3) TKA 後、術側の足底部にアーチサポートを挿入し T-cane 歩行が改善した一症例報告
原田宜昭，荒井慎一，安藤徹，樋口誠二
第40回宮崎リハビリテーション研究会，2018，2，宮崎
- 4) 当院の心臓リハビリテーションの現状と課題～急性心筋梗塞を呈し CPEX 用いて経過を評価した一例を通して～
石塚優樹，小川灯子，那須賢太，鳥取部光司，帖佐悦男，山下慶子
第40回宮崎リハビリテーション研究会，2018，2，宮崎
- 5) AT/RT の一症例における発達経過
木本七絵，鳥取部光司，深尾悠，山口洋一朗，帖佐悦男，黒木洋美
第40回宮崎リハビリテーション研究会，2018，2，宮崎
- 6) 宮崎市立田野病院でのボツリヌス療法とリハビリの取り組み
杉田美沙都，金岡敦，渡辺将成，永田真哉，池田大志，岩村慎太郎，
黒木洋美
第40回宮崎リハビリテーション研究会，2018，2，宮崎
- 7) 体成分分析装置（Inbody430）を用いた身体組成と立ち上がりテストの関係性
満安隆之，砂川一馬，植村郁，前原孝政，蓑原勝哉，圓福陽介，茂利久嗣，
渡辺一徹，野海渉，東友和，太田尾祐史，深野木快士，小牧亘
第40回宮崎リハビリテーション研究会，2018，2，宮崎
- 8) 筋萎縮性側索硬化症患者に対して Honda 歩行アシストを使用した症例
池田大志，金岡敦，渡辺将成，永田真哉，杉田美沙都，岩村慎太郎，
黒木洋美
第40回宮崎リハビリテーション研究会，2018，2，宮崎

- 9) 体重支持課題における腹部周囲径の大小と腹筋群の関係性について
飯島正二郎, 塩崎猛, 柏木輝行, 山田都子
第40回宮崎リハビリテーション研究会, 2018, 2, 宮崎
- 10) Push-up の各種パターンにおける筋活動の検討
田島直也, 落合錠, 尾崎勝博, 原田昭彦
第40回宮崎リハビリテーション研究会, 2018, 2, 宮崎
- 11) 介護予防事業への取り組みと今後の課題について
岩崎智代, 那須優一, 尾崎純也, 濱田剛, 浪平辰州, 戸田雅
第40回宮崎リハビリテーション研究会, 2018, 2, 宮崎
- 12) AMIS-THA の小経験 -Respect soft tissue を目標にした段階的軟部組織剥離の有用性に関して -
中村嘉宏, 帖佐悦男, 坂本武郎, 池尻洋史, 日吉優, 川野啓介
第48回日本人工関節学会, 2018, 2, 東京
- 13) 炎症後色素沈着が先行し発症したリウマチ症例
濱田浩朗, 帖佐悦男, 税所幸一郎, 吉川教恵
第55回九州リウマチ学会, 2018, 3, 沖縄
- 14) HMGB2 Induces Adipogenesis and Fat Infiltration into Skeletal Muscle through HMGB2-PDGFR α Cascade
Deokcheol Lee, Noboru Taniguchi, Narantsog Choijookhuu, Yoshitaka Hishikawa,
Katsuaki Sato, Hiroaki Kataoka, Martin Lotz, Etsuo Chosa
Orthopaedic Research Society 2018 ANNUAL MEETING, 2018, 3, New Orleans
- 15) 各年代における身体組成の特徴及びトレーニング指導を行う際の課題について
～当院における取り組みを通して～
井崎守, 立本兼好, 山本晃維, 福嶋秀一郎
第58回宮崎県スポーツ学会, 2018, 3, 宮崎
- 16) 半月板切除術後に単関節 HAL を使用した一症例
中野有貴, 今村秋雄, 長友勇太, 那須賢太, 石塚優樹, 鳥取部光司, 帖佐悦男
第58回宮崎県スポーツ学会, 2018, 3, 宮崎
- 17) 超音波画像診断装置を用いた内側型野球肘における上腕筋と円回内筋の動態変化
～徒手療法前後の可動域制限と疼痛について～
上岡裕明, 高橋朋, 山本恵太郎
第58回宮崎県スポーツ学会, 2018, 3, 宮崎

- 18) 宮崎大学医学部附属病院における「宮大健康スポーツナース」の活動
福崎崇宏，新谷真美，帖佐悦男
第 58 回宮崎県スポーツ学会，2018，3，宮崎
- 19) VISSLA® ISA World Junior Surfing Championship 2017 in Hyuga のメディカルサポート報告
小島岳史，三股奈津子，三橋龍馬，田島直也，岩田昌，大野源太，
郷之原愛，尾崎勝博，市井竜弥，出口彩乃，河原勝博，石田翔太郎，
永井琢哉，帖佐悦男，中野有貴，今村秋雄，落合優
第 58 回宮崎県スポーツ学会，2018，3，宮崎
- 20) 世界ジュニアサーフィン選手権帯同報告
郷之原愛，尾崎勝博，原田昭彦，岩田昌，田島直也，小島岳史
第 58 回宮崎県スポーツ学会，2018，3，宮崎
- 21) 20 歳以下ラグビー日本代表帯同経験
吉川大輔，坂田勝美，甲斐糸乃，益山松三，田島卓也，帖佐悦男
第 58 回宮崎県スポーツ学会，2018，3，宮崎
- 22) 鏡視下内側半月縫合術後に膝内側部痛が遷延した 1 例
黒木智文，森田雄大，長澤誠，山口奈美，田島卓也，帖佐悦男
第 58 回宮崎県スポーツ学会，2018，3，宮崎
- 23) 実業団レベルの柔道競技者において、膝前十字靭帯断裂に対して保存加療が選択された症例の検討
森田雄大，田島卓也，山口奈美，黒木修司，石田康行，谷口昇，長澤誠，
帖佐悦男
第 58 回宮崎県スポーツ学会，2018，3，宮崎
- 24) 高校女子長距離選手を 27 年間継続してメディカルサポートした経験よりわかってきたこと
獅子目賢一郎，獅子目亨，鳥取部光司，川野啓介
第 58 回宮崎県スポーツ学会，2018，3，宮崎
- 25) Telemedicine 遠隔医療を用いたスポーツ安全サポートシステムの確立～IT システムが新たな
スポーツ外傷におけるリスクマネジメントになり得るか～
中村嘉宏，帖佐悦男，田島卓也，黒木修司，比嘉聖
第 58 回宮崎県スポーツ学会，2018，3，宮崎
- 26) 腰椎側方固定術における尿管の移動と尿管ステントによる尿管損傷回避の可能性
濱中秀昭，黒木修司，比嘉聖，永井琢哉，川野啓介，李徳哲，帖佐悦男
第 47 回日本脊椎脊髄病学会学術集会，2018，4，兵庫

- 27) 頸椎ペディクルスクリューの刺入精度の検討 -0-arm, CT ナビ, フリーハンドの比較検討 -
濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 川野啓介, 李徳哲, 帖佐悦男
第 47 回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 2018, 4, 兵庫
- 28) HMGB2 as a novel adipogenic factor regulating adipogenesis
Deokcheol Lee, Noboru Taniguchi, Takuya Nagai, Keisuke Kawano, Kiyosi Higa,
Syuji Kurogi, Hideaki Hamanaka, Etsuo Chosa
第 47 回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 2018, 4, 兵庫
- 29) 75 歳以上の橈骨遠位端骨折に対する掌側ロッキングプレート固定例の検討
甲斐糸乃, 益山松三, 坂田勝美, 吉川大輔
第 61 回日本手外科学会学術集会, 2018, 4, 東京
- 30) 骨表現型スクリーニングで選別した Tmem161a 欠損トラップマウスは明らかな骨量増加を呈する
永井琢哉, 関本朝久, 黒木修司, 船元太郎, 田島卓也, 谷口昇, 中原舞,
吉信公美子, 荒木喜美, 荒木正健, 帖佐悦男
第 91 回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 31) 成長期の非特異的腰痛診断の際の MRI の有効性について
三橋龍馬, 三股奈津子, 小島岳史, 久保紳一郎, 田島直也, 野崎正太郎,
帖佐悦男
第 91 回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 32) 小学生野球選手の肩痛 - 全国アンケート調査の結果よりわかったこと -
高岸憲二, 松浦哲也, 正富隆, 帖佐悦男, 田鹿毅, 岩間徹, 渡邊幹彦,
大谷俊郎, 稲垣克記, 池上博泰, 別府諸兄
第 91 回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 33) 膝靭帯再建術後, 外来定期フォローを drop out した症例の検討
森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 石田康行, 長澤誠, 帖佐悦男
第 135 回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 6, 福岡
- 34) 骨粗鬆症椎体骨折に遅発性運動麻痺を合併した症例への BKP と除圧を併用した治療経験
比嘉聖, 濱中秀昭, 黒木修司, 永井琢哉, 川野啓介, 李徳哲, 帖佐悦男
第 135 回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 6, 福岡
- 35) 当院における小児上腕骨顆上骨折の手術加減
横江琢示, 河野勇泰喜, 三股奈津子, 森治樹
第 135 回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 6, 福岡

- 36) 当院における大腿骨近位部骨折の早期手術不能例の検討
三股奈津子, 横江琢示, 河野勇泰喜, 森治樹
第 135 回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 6, 福岡
- 37) 人工関節周囲骨折に対するプレート術後に折損を生じた 2 例
川越秀一, 矢野良英, 柏木輝行, 花堂祥治
第 76 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 6, 宮崎
- 38) 変形性膝関節症患者に生じた脛骨疲労骨折
横江琢示, 三橋龍馬, 小島岳史, 久保伸一郎, 田島直也
第 76 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 6, 宮崎
- 39) リスフラン靭帯損傷を伴う内側楔状骨骨折の 2 例
岡村龍, 戸田雅, 村岡辰彦, 公文崇詞, 栗原典近
第 76 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 6, 宮崎
- 40) 仙骨骨折を伴う不安定型骨盤輪骨折に対して脊椎 instrument を使用した後方固定法の検討
日吉優, 帖佐悦男, 坂本武郎, 濱中秀昭, 池尻洋史, 中村嘉宏, 黒木修司,
比嘉聖, 川野啓介, 李徳哲
第 76 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 6, 宮崎
- 41) S-ROM を用いた THA 術後成績
柏木輝行, 矢野良英, 花堂祥治, 川越秀一
第 76 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 6, 宮崎
- 42) 精神症状を呈し診断に難渋した高カルシウム血症の 1 例
坂田勝美, 甲斐糸乃, 吉川大輔, 益山松三
第 76 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 6, 宮崎
- 43) 若年腰痛患者診察時に腰椎疲労骨折を見逃さないための MRI の有用性 ～潜在性二分脊椎に着目した画像診断についての検討～
三橋龍馬, 田島直也, 久保伸一郎, 野崎正太郎, 小島岳史, 横江琢示
第 76 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 6, 宮崎
- 44) 踵骨載距突起基部単独開放骨折についての検討
河野勇泰喜, 森治樹, 今里浩之, 吉留綾
第 76 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 6, 宮崎

- 45) 組織学的所見を含めた非定型大腿骨骨折の骨癒合遷延に対する検討
小牧亘，深野木快士，曾根崎あけみ，福富雅子，船元太郎，濱田浩朗，
帖佐悦男，田中弘之，馬場貴
第 76 回宮崎整形外科懇話会，2018，6，宮崎
- 46) 当院及び連携医療機関で投与した週 1 回テリパラチド製剤の治療成績
船元太郎，帖佐悦男
第 76 回宮崎整形外科懇話会，2018，6，宮崎
- 47) 仙骨不顕性骨折の経験
三橋龍馬，田島直也，久保紳一郎，野崎正太郎，小島岳史，横江琢示
第 76 回宮崎整形外科懇話会，2018，6，宮崎
- 48) 当院の大腿骨転子部骨折手術の現状～24 時間以内に手術を行うためには
村岡辰彦，戸田雅，岡村龍，公文崇詞，栗原典近
第 76 回宮崎整形外科懇話会，2018，6，宮崎
- 49) 骨粗鬆症に伴う胸腰椎圧迫骨折に対する保存的加療について
松岡知己，増田寛，平川雄介，福田一
第 76 回宮崎整形外科懇話会，2018，6，宮崎
- 50) 妊娠後骨粗鬆症により多発椎体骨折をきたした 2 例
日高三貴，李徳哲，濱中秀昭，黒木修司，比嘉聖，川野啓介，永井琢哉
第 76 回宮崎整形外科懇話会，2018，6，宮崎
- 51) 保存療法にて加療した強直性脊椎骨増殖症に伴う椎体骨折の 2 例
黒木浩史
第 76 回宮崎整形外科懇話会，2018，6，宮崎
- 52) 骨粗鬆症性椎体骨折の治療戦略について～遅発性麻痺に対しての BKP 除圧術の小経験～
川越悠輔，濱中秀昭，黒木修司，比嘉聖，川野啓介，永井琢哉，李徳哲
第 76 回宮崎整形外科懇話会，2018，6，宮崎
- 53) ヘモグロビンは滑膜から ADAMTS-5, 9 の発現を亢進させる - 関節血症の軟骨変性に及ぼす影響 -
田島卓也，関本朝久，谷口昇，山口奈美，森田雄大，帖佐悦男
第 10 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会，2018，6，福岡
- 54) ハムストリング腱を用いた 2 重束 ACL 再建術後の完全免荷期間の相違と骨孔拡大の関係
田島卓也，山口奈美，石田康行，谷口昇，長澤誠，森田雄大，帖佐悦男
第 10 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会，2018，6，福岡

- 55) 両膝のアルカプトン尿症性関節症の1例
大崎泰, 染矢晋佑
第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018, 6, 福岡
- 56) DDHの保存的治療その歴史, 現在, 未来 自然整復を目指して11か月から24か月までの未治療例,
他医Rb非整復例, 再脱臼例の装具治療, OHT石田の改良法 Hanausek法の改良と使用経験と結果
岡本義久, 岡本健太郎
第57回日本小児股関節研究会, 2018, 6, 宮城
- 57) 脳卒中片麻痺者における立ち上がり動作評価システムの使用経験
鳥取部光司, 帖佐悦男
第30回日本運動器科学会, 2018, 6, 沖縄
- 58) ロコモティブシンドローム対策としてのPush-up法について
田島直也, 野崎正太郎, 吉田暁生, 大野源太, 川門直記, 鳥原千夏子,
帖佐悦男
第30回日本運動器科学会, 2018, 6, 沖縄
- 59) 運動器リハビリテーション: 運動器疾患 - 過去・現在・未来 -
帖佐悦男
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2018, 6, 福岡
- 60) 成長期の運動器検診と運動器疾患 - なぜ子どもの頃からロコモ予防が必要か -
帖佐悦男
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2018, 6, 福岡
- 61) 関節リウマチ患者における立ち上がり動作評価システムの使用経験
鳥取部光司, 帖佐悦男, 深尾悠, 山口洋一郎, 濱田浩朗, 坂本武郎,
黒木洋美, 川野彰裕
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2018, 6, 福岡
- 62) 脱着型保温素材を用いた関節リウマチに対する手関節サポーターの使用経験
濱田浩朗, 帖佐悦男, 鳥取部光司, 野崎正太郎
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2018, 6, 福岡
- 63) 大腿骨転子部不顕性骨折に対する保存的加療とそのリハビリテーション医療
山口洋一郎, 帖佐悦男
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2018, 6, 福岡

64) 大腿骨頭骨折に対する Surgical dislocation の有用性について～寛骨臼骨折との合併損傷に対する治療戦略～

中村嘉宏，帖佐悦男，池尻洋史，日吉優，川野啓介
第 44 回日本骨折治療学会，2018，7，岡山

65) 組織学的所見を含めた非定型大腿骨骨折の骨癒合遷延に対する検討

小牧亘，深野木快士，濱田浩朗，帖佐悦男
第 44 回日本骨折治療学会，2018，7，岡山

66) 成長期スポーツ外傷・障害 - 医療安全とロコモ対策 -

帖佐悦男
第 31 回日本臨床整形外科学会学術集会，2018，7，鹿児島

67) 肩関節疾患への挑戦～過去から未来へ～

谷口昇
第 31 回日本臨床整形外科学会学術集会，2018，7，鹿児島

68) 骨粗鬆症への新薬ラッシュに対する当院の取り組みと治療状況の調査

小牧亘，深野木快士，福富雅子，上籠謙吏，大久保節子，前原孝政，
濱田浩朗，帖佐悦男
第 31 回日本臨床整形外科学会学術集会，2018，7，鹿児島

69) 人工関節周囲骨折に対するプレート術後に折損を生じた 2 例

川越秀一，矢野良英，柏木輝行，花堂祥治
第 31 回日本臨床整形外科学会学術集会，2018，7，鹿児島

70) スポーツ少年団における運動器問診票の結果と課題

東友和，満安隆之，砂川一馬，前原孝政，蓑原勝哉，圓福陽介，茂利久嗣，
野海渉，渡辺一徹，植村郁，太田尾祐史，深野木快士，小牧亘
第 31 回日本臨床整形外科学会学術集会，2018，7，鹿児島

71) 地域高齢者の疼痛と生活の質の関係性の検討

渡辺一徹，満安隆之，砂川一馬，前原孝政，蓑原勝哉，圓福陽介，茂利久嗣，
野海渉，東友和，植村郁，太田尾祐史，深野木快士，小牧亘
第 31 回日本臨床整形外科学会学術集会，2018，7，鹿児島

72) 腰部脊柱管狭窄症の下垂足に対する機能的電気刺激により歩行能力改善が見られた 1 例

砂川一馬，満安隆之，前原孝政，竹井大地，蓑原勝哉，圓福陽介，茂利久嗣，
渡辺一徹，野海渉，東友和，植村郁，太田尾祐史，深野木快士，小牧亘
第 31 回日本臨床整形外科学会学術集会，2018，7，鹿児島

- 73) 地方の大規模柔道大会における会場ドクターの現実と課題
森田雄大, 田島卓也, 黒木修司, 山口奈美, 石田康行, 長澤誠, 帖佐悦男
第44回日本整形外科学会スポーツ医学学会学術集会, 2018, 9, 徳島
- 74) 膝蓋骨脱臼に大腿骨冠状断骨折 (Hoffa 骨折) を合併した1例
三橋龍馬, 小島岳史, 三股奈津子, 野崎正太郎, 久保紳一郎, 田島直也,
田島卓也, 山口奈美, 帖佐悦男
第44回日本整形外科学会スポーツ医学学会学術集会, 2018, 9, 徳島
- 75) スポーツ現場におけるモバイル医療支援システムの構築に関して - スポーツにおけるテレメディ
シン医療の可能性 -
中村嘉宏, 帖佐悦男, 田島卓也, 吉川大輔
第44回日本整形外科学会スポーツ医学学会学術集会, 2018, 9, 徳島
- 76) Orthopedic surgeon with a special interest in surfing injuries
Takeshi Kojima
World Conference in Surfing Medicine 2018, 2018, 9, Newquay
- 77) The relationship between radiograph findings of lumbar spine instability and MRI findings
of disc degeneration in pro surfers -The cause of back pain is not only paddling for a pro
surfer-
Shotaro Ishida, Takuya Nagai, Takeshi Kojima, Etsuo Chosa
World Conference in Surfing Medicine 2018, 2018, 9, Newquay
- 78) PEEK ケージを使用した頸椎前方固定術の検討 - 国分法と比較 -
比嘉聖
第27回日本脊椎インストゥルメンテーション学会, 2018, 9, 東京
- 79) 当院で治療した献血・採血での針刺し損傷の検討とその考察
高見博昭
第36回宮崎オルト会, 2018, 9, 宮崎
- 80) 40 cm台からの片脚立ち上がりテストからみる身体機能と生活への広がり
満安隆之, 前原孝政, 渡辺一徹, 野海渉, 茂利久嗣, 圓福陽介, 蓑原勝哉,
砂川一馬, 東友和, 太田尾祐史, 深野木快士, 小牧亘
第60回全日本病院学会, 2018, 10, 東京
- 81) 体操教室の取り組み及び身体機能調査
野海渉, 太田尾祐史, 深野木快士, 小牧亘
第60回全日本病院学会, 2018, 10, 東京

- 82) 特発性側彎症に対し Schroth 法による運動療法の効果検討
茂利久嗣, 太田尾祐史, 深野木快士, 小牧亘
第 60 回全日本病院学会, 2018, 10, 東京
- 83) 肩腱板断裂に続発する筋内脂肪浸潤のメカニズム解明
谷口昇, 李徳哲
第 33 回日本整形外科学会基礎学術集会, 2018, 10, 奈良
- 84) 骨表現型スクリーニングで選別した transmembrane protein 161A 遺伝子トラップマウスは明らかな骨量増加を呈する
永井琢哉, 関本朝久, 山口洋一朗, 船元太郎, 田島卓也, 谷口昇, 今坂舞, 荒木喜美, 吉信公美子, 荒木正健, 帖佐悦男
第 33 回日本整形外科学会基礎学術集会, 2018, 10, 奈良
- 85) 可変型遺伝子トラップ法を用いた新規骨代謝関連遺伝子群の網羅的機能解析
山口洋一朗, 関本朝久, 永井琢哉, 船元太郎, 田島卓也, 谷口昇, 今坂舞, 荒木喜美, 吉信公美子, 荒木正健, 帖佐悦男
第 33 回日本整形外科学会基礎学術集会, 2018, 10, 奈良
- 86) 右足関節開放性脱臼骨折後に生じた機能障害に対し超音波検査に基づいた電気刺激と運動療法の効果検討
圓福陽介, 竹井大地, 満安隆之, 砂川一馬, 前原孝政, 蓑原勝哉, 植村郁, 茂利久嗣, 野海渉, 渡辺一徹, 東友和, 太田尾祐史, 塚尾リナ, 中野裕之, 深野木快士, 小牧亘
九州理学療法士・作業療法士合同学会 2018in 沖縄, 2018, 10, 沖縄
- 87) 疼痛を有する高齢者の栄養と運動機能
蓑原勝哉, 満安隆之, 砂川一馬, 前原孝政, 圓福陽介, 植村郁, 茂利久嗣, 野海渉, 渡辺一徹, 東友和, 太田尾祐史, 深野木快士, 小牧亘
九州理学療法士・作業療法士合同学会 2018in 沖縄, 2018, 10, 沖縄
- 88) 人工股関節置換術後の VTE 対策
川野啓介, 帖佐悦男, 坂本武郎, 関本朝久, 池尻洋史, 中村嘉宏, 船元太郎, 日吉優
第 45 回日本股関節学会学術集会, 2018, 10, 愛知
- 89) 股関節疾患に対する Surgical dislocation は安全か?
中村嘉宏, 帖佐悦男, 坂本武郎, 池尻洋史, 日吉優, 川野啓介
第 45 回日本股関節学会学術集会, 2018, 10, 愛知

- 90) 当院における大腿骨転子下骨切り術を併用した人工股関節置換術の治療成績
日吉優，帖佐悦男，坂本武郎，関本朝久，池尻洋史，中村嘉宏，川野啓介
第45回日本股関節学会学術集会，2018，10，愛知
- 91) 寛骨臼骨折後への人工股関節置換術
中村嘉宏，帖佐悦男，坂本武郎，池尻洋史，日吉優，川野啓介
第45回日本股関節学会学術集会，2018，10，愛知
- 92) 90歳以上の超高齢者に対する人工関節の検討
川野啓介，帖佐悦男，坂本武郎，関本朝久，池尻洋史，中村嘉宏，船元太郎，
日吉優
第45回日本股関節学会学術集会，2018，10，愛知
- 93) 実臨床における骨粗鬆症に対するイバンドロネート錠の臨床成績
小牧亘，深野木快士，福富雅子，上籠謙吏，大久保節子，前原孝政，
濱田浩朗，帖佐悦男
第20回日本骨粗鬆症学会，2018，10，長崎
- 94) 当院における骨粗鬆症性椎体圧迫骨折入院患者の骨粗鬆症治療の現状とBMD低値の関連について
前原孝政，大久保節子，上籠謙吏，深野木快士，小牧亘
第20回日本骨粗鬆症学会，2018，10，長崎
- 95) 当院でのリウマチ治療経験 -治療薬での苦い経験と手外科領域における手術治療を振り返って-
高見博昭
第30回延岡医学会総会，2018，10，宮崎
- 96) 脳炎発症後に側弯の急速な進行を認めた成人の1症例
永井琢哉，濱中秀昭，黒木修司，比嘉聖，川野啓介，李徳哲，川野彰裕，
梅崎哲矢，黒木洋美，帖佐悦男
第52回日本側弯症学会学術集会，2018，11，東京
- 97) 特発性側弯症に対する術前ストレス撮影の意義 -側屈、牽引、ぶら下り撮影の比較-
黒木浩史，永井琢哉，帖佐悦男，田島直也
第52回日本側弯症学会学術集会，2018，11，東京
- 98) 医療関係者が知っておきたいロコモと医療連携 -サルコペニア・フレイル-
帖佐悦男
第2回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会，2018，11，宮城

- 99) 100歳を超える超高齢者の大腿骨近位部骨折に関する生命・機能予後
李徳哲, 山口洋一朗, 北堀彩泰子, 川野啓介, 黒木洋美, 鳥取部光司,
帖佐悦男
第2回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会, 2018, 11, 宮城
- 100) 超高齢者に対しての人工関節置換術の有用性
川野啓介, 帖佐悦男, 鳥取部光司, 黒木洋美, 李徳哲, 山口洋一朗,
北堀彩泰子
第2回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会, 2018, 11, 宮城
- 101) 靭帯修復を行わなかった新鮮月状骨周囲脱臼2例の術後成績
山口洋一朗, 鳥取部光司, 北堀彩泰子, 森田雄大, 川野啓介, 黒木洋美,
帖佐悦男
第2回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会, 2018, 11, 宮城
- 102) 膝靭帯再建術後, 外来定期フォローをdrop outした症例の検討
森田雄大, 川野啓介, 李徳哲, 山口洋一朗, 北堀彩泰子, 鳥取部光司,
帖佐悦男
第2回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会, 2018, 11, 宮城
- 103) 立ち上がり動作評価システムの脳卒中片麻痺者に対する使用経験
鳥取部光司, 帖佐悦男, 山口洋一朗, 濱田浩朗, 深尾悠, 黒木洋美,
川野彰裕
第2回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会, 2018, 11, 宮城
- 104) 認知症およびパーキンソン病を有するForestier病患者に外科的治療を行い術後一時期に嚥下障害
の増悪を認めた1例
北堀彩泰子, 川野啓介, 永井琢哉, 山口洋一朗, 李徳哲, 鳥取部光司,
黒木洋美, 帖佐悦男
第2回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会, 2018, 11, 宮城
- 105) 強直性脊椎炎の関節可動域と疼痛に対する電気刺激の即時効果について検討した1例
太田尾祐史, 小牧亘
第2回日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会, 2018, 11, 宮城
- 106) 試合と練習中における高校男子サッカー選手の受傷機転からみたトレーナーがすべきこと
-3年間の傷害調査からの関連性-
菅原康史, 田島直也, 小島岳史, 尾崎勝博, 落合錠, 岩田昌, 西岡健太
第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道

- 107) 高圧酸素治療の疲労度への効果についての検討
五反田清和, 村上秀孝, 田島卓也, 中島正一, 梯誠剛, 中村明彦,
古舘昌宏, 志波直人, 田渕幸祐
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道
- 108) 国民体育大会宮崎県選手団のドーピング・コントロールに対する意識
森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 石田康行, 長澤誠, 帖佐悦男
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道
- 109) 宮崎県における春季キャンプに対するメディカルサポート報告 第 3 報 2014～2018 年のまとめ
- キャンプ地には円滑な MRI 撮影環境が必要である -
小島岳史, 横江琢示, 三橋龍馬, 田島直也, 田島卓也, 石田康行,
帖佐悦男, 園田典生, 樋口潤一, 山口奈美
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道
- 110) 国レベルの高校空手道部に対するメディカルチェック - 経時的チェックによる縦断的な評価 -
石田翔太郎, 田島卓也, 山口奈美, 石田康行, 長澤誠, 森田雄大, 帖佐悦男
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道
- 111) ジャパンラグビートップリーグにおける Head Injury Assessment - 導入初年度との比較 -
田島卓也, 中村明彦, 赤間高雄, 古谷正博, 外山幸正, 東原潤一郎,
三森教雄, 永山正隆, 石山修盟, 竹村雅裕, 原賢二, 山田睦雄, 帖佐悦男
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道
- 112) 宮崎県高校柔道競技会における頭部外傷の発生状況と課題
黒木修司, 帖佐悦男, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 森田雄大
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道
- 113) 潜在性二分脊椎と腰椎分離症の関係について
三橋龍馬, 田島直也, 小島岳史, 横江琢示, 帖佐悦男, 田島卓也
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道
- 114) 超音波ガイド下における手関節ヒアルロン酸注入の長期効果
濱田浩朗, 帖佐悦男, 税所幸一郎, 吉川教恵
第 46 回日本関節病学会, 2018, 11, 岡山
- 115) 発育期と運動 - 整形外科系 -
帖佐悦男
第 31 回健康スポーツ医学講習会, 2018, 11, 東京

- 116) 腸腰筋に浸潤した脱分化型脂肪肉腫を摘出した2例
比嘉聖, 濱中秀昭, 黒木修司, 永井琢哉, 川野啓介, 李徳哲, 帖佐悦男
第90回西日本脊椎研究会, 2018, 11, 福岡
- 117) 片側変形性股関節症患者を対象とした歩行時における健側と患側の股関節反力の検討
大内宏輝, デンガン, 山子剛, 鳥取部光司, 帖佐悦男
第45回日本臨床バイオメカニクス学会, 2018, 11, 秋田
- 118) Investigating the usefulness on Inertial Measurement Units in baseball hitting mechanics
PUNCHIHEWA NIROSHAN G, 山子剛, 深尾悠, 帖佐悦男
第45回日本臨床バイオメカニクス学会, 2018, 11, 秋田
- 119) 歩行計測機器による歩行状態とロコモティブシンドロームの関係について
田村宏樹, 鶴田来美, 帖佐悦男
第45回日本臨床バイオメカニクス学会, 2018, 11, 秋田
- 120) 人工股関節置換術におけるロングステムの有限要素解析: スクリュー本数の影響
鳥取部光司, 帖佐悦男, 山子剛, 大内宏輝, DengGang
第45回日本臨床バイオメカニクス学会, 2018, 11, 秋田
- 121) 整形外科医が知っておきたい運動器疾患を取り囲む新たな概念 -ロコモ・サルコペニア・フレイル-
帖佐悦男
第136回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 11, 長崎
- 122) 当院の大腿骨転子部骨折手術の現状 -24時間以内に手術を行うためには-
村岡辰彦, 戸田雅, 岡村龍, 公文崇詞, 栗原典近
第136回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 11, 長崎
- 123) 不安定型大腿骨転子部骨折の治療成績 -術後解剖型とoverslidingについて-
今里浩之, 森治樹, 吉留綾, 河野勇泰喜
第136回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 11, 長崎
- 124) 妊娠後骨粗鬆症により多発椎体骨折をきたした2例
日高三貴, 李徳哲, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 川野啓介, 永井琢哉
第136回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 11, 長崎

- 125) 踵骨骨折 (depression type) の治療報告
福嶋研人, 松岡知己, 増田寛, 平川雄介, 福田一
第 136 回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2018, 11, 長崎
- 126) Jones 骨折に対する治療経験 - 手術例と保存例の検討 -
樋口潤一
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 127) 若年の腰痛患者における分離症の見逃しを防ぐための単純 XP 所見について～潜在性二分脊椎に着目して～
三橋龍馬, 田島直也, 久保紳一郎, 野崎正太郎, 小島岳史, 横江琢示
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 128) 当院の難治性創傷に対する NPWT の検討
小牧亘, 深野木快士, 外山貴彬, 仲原ちづ子, 濱田浩朗, 帖佐悦男
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 129) 麻痺性股関節症に対して大腿骨外反骨切り術を行った一例
川野彰裕, 門内一郎, 梅崎哲矢
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 130) 両側膝蓋腱断裂同時受傷の 1 例
吉川大輔, 坂田勝美, 甲斐糸乃, 益山松三
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 131) 陳旧性アキレス腱断裂の治療経験
森治樹, 河野勇泰喜, 今里浩之, 吉留綾
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 132) 人工股関節置換術後に脱臼し発生した仮性外腸骨動脈瘤の 1 例
川越秀一, 矢野良英, 柏木輝行, 花堂祥治, 吉田尚紀
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 133) 股関節周囲骨折が疑われる高齢者に対する MRI の有用性
吉留綾, 森治樹, 河野勇泰喜, 今里浩之
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎

- 134) 大腿骨頸部骨折に対する人工骨頭挿入術後のドレナージは SSI 発生予防に有用か
増田寛, 松岡知己, 平川雄介
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 135) 寛骨臼骨折に対し急性期に一期的人工股関節置換術を施行した 2 症例
川越悠輔, 石田翔太郎, 日吉優, 船元太郎, 中村嘉宏, 池尻洋史, 坂本武郎,
帖佐悦男
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 136) 当院の高齢女性大腿骨頸部骨折に対するアプローチ別治療成績の比較
戸田雅, 村岡辰彦, 岡村龍, 公文崇詞, 栗原典近
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 137) 小児前腕骨骨幹部骨折術後変形治癒に対する術中創外固定を用いた変形矯正の 1 例
井口公貴, 村岡辰彦, 戸田雅, 岡村龍, 公文崇詞, 栗原典近
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 138) ゲンチアンバイオレットを用いた化膿性関節炎の治療
大倉俊之, 黒田宏, 松岡篤
第 77 回宮崎整形外科懇話会, 2018, 12, 宮崎
- 139) 国民体育大会宮崎県選手団のドーピング・コントロールに対する意識
北堀彩泰子
第 31 回九州・山口スポーツ医・科学研究会, 2018, 12, 福岡
- 140) サーフィン中に生じた外傷と医療体制の現状と課題
石田翔太郎, 田島卓也, 小島岳史, 平川雄介, 帖佐悦男
第 31 回九州・山口スポーツ医・科学研究会, 2018, 12, 福岡
- 141) 地方における大規模柔道大会の頭部外傷発生状況と課題
森田雄大
第 31 回九州・山口スポーツ医・科学研究会, 2018, 12, 福岡
- 142) 野球検診からみる肘関節離断性骨軟骨炎の身体的特徴
落合優, 宮崎茂明, 帖佐悦男, 鳥取部光司, 石田康行, 長澤誠
第 31 回九州・山口スポーツ医・科学研究会, 2018, 12, 福岡

- 143) 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎手術例と野球検診の関係
岩佐一真，石田康行，田島卓也，山口奈美，大田智美，長澤誠，森田雄大，
北堀彩泰子
第 31 回九州・山ロスポーツ医・科学研究会，2018，12，福岡
- 144) 当科における野球選手上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する手術法選択に関しての検討
日高三貴，長澤誠，石田康行，田島卓也，山口奈美，大田智美，森田雄大，
北堀彩泰子
第 31 回九州・山ロスポーツ医・科学研究会，2018，12，福岡
- 145) 外側円板状半月を合併した両側先天性前十字靭帯欠損症の 1 例
三橋龍馬，小島岳史，横江琢示，久保紳一郎，田島直也，田島卓也，帖佐悦男
第 31 回九州・山ロスポーツ医・科学研究会，2018，12，福岡
- 146) 中学生サッカー選手に生じた Juvenile Tillaux 骨折の 1 例
横江琢示，小島岳史，三橋龍馬，田島直也
第 31 回九州・山ロスポーツ医・科学研究会，2018，12，福岡
- 147) コンタクトスポーツと腰椎
黒木修司
第 31 回九州・山ロスポーツ医・科学研究会，2018，12，福岡
- 148) 学校検診と小児の運動器疾患 - なぜ子どもの頃からロコモ予防が必要か -
帖佐悦男
第 29 回日本小児整形外科学会学術集会，2018，12，愛知
- 149) 脳性麻痺の股関節完全脱臼に対して筋離断術後に外固定を併用して治療を行った 5 例
梅崎哲矢，川野彰裕，門内一郎，帖佐悦男
第 29 回日本小児整形外科学会学術集会，2018，12，愛知

◆ポスター

- 1) 人工骨頭置換術後に臼蓋再建のため人工股関節置換術を要した症例の検討
日吉優, 帖佐悦男, 坂本武郎, 池尻洋史, 中村嘉宏, 川野啓介
第48回日本人工関節学会, 2018, 2, 東京
- 2) 90歳以上の超高齢者に対する人工膝関節の検討
川野啓介, 帖佐悦男, 柏木輝行, 松岡知己, 坂本武郎, 池尻洋史, 中村嘉宏,
日吉優
第48回日本人工関節学会, 2018, 2, 東京
- 3) 仰臥位前外側アプローチの検討
川野啓介, 帖佐悦男, 坂本武郎, 池尻洋史, 中村嘉宏, 日吉優
第48回日本人工関節学会, 2018, 2, 東京
- 4) 90歳以上の超高齢者に対する人工股関節の検討
平川雄介, 松岡知己, 川野啓介, 日吉優, 船元太郎, 中村嘉宏, 池尻洋史,
坂本武郎, 帖佐悦男, 柏木輝行
第48回日本人工関節学会, 2018, 2, 東京
- 5) TKA術後CT評価によるPatient-Specific Instrumentationの正確性. 何例執刀すれば慣れるのか?
小島岳史, 久保紳一郎, 向山由希子, 三橋龍馬, 野崎正太郎, 田島直也,
帖佐悦男
第48回日本人工関節学会, 2018, 2, 東京
- 6) リバーズ型人工肩関節置換術の適応を決定する新しいT-scale
谷口昇, 末永直樹, 呉屋五十八, 石田康行, 帖佐悦男
第48回日本人工関節学会, 2018, 2, 東京
- 7) Evaluation of Contact Area and Pressure on Total Surface Bearing Sockets during Gait and
Stair Ascent and Descent in Two Subjects
Koji Totoribe, Etsuo Chosa, Go Yamako, Xin Zhao, Hiroaki Hamada, Koki Ouchi,
Gang Deng
Orthopaedic Research Society 2018 ANNUAL MEETING, 2018, 3, New Orleans
- 8) Does Body Mass Index Influence the Progression of Scoliosis in Patients with Cerebral Palsy?
Ichiro Kadouchi, Akihiro Kawano, Tetsuya Umezaki, Etsuo Chosa
37th Annual Meeting of the European Paediatric Orthopaedic Society, 2018, 4, Oslo

- 9) 関節リウマチ患者におけるロコモティブシンドローム評価システムの使用経験
鳥取部光司, 帖佐悦男, 濱田浩朗, 坂本武郎, 関本朝久
第 62 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2018, 4, 東京
- 10) 超音波ガイド下における手関節ヒアルロン酸注入の効果
濱田浩朗, 帖佐悦男, 税所幸一郎, 吉川教恵
第 62 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2018, 4, 東京
- 11) 関節リウマチに合併した強皮症の経過中に重症筋無力症を発症した 1 例
吉川教恵, 税所幸一郎, 帖佐悦男, 濱田浩朗
第 62 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2018, 4, 東京
- 12) Surgical site infection aftercruciate ligament reconstruction in patients with atopic dermatitis
横江琢示
18th ESSKA Congress, 2018, 5, Glasgow
- 13) Telemedicine を用いたスポーツ安全サポートシステムの確立 -IT が新たなスポーツ外傷におけるリスクマネジメントになりうるか-
中村嘉宏, 帖佐悦男, 田島卓也, 吉川大輔, 黒木修司, 比嘉聖
第 91 回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 14) 腰椎側方固定術における尿管の移動と尿管ステントによる尿管損傷回避の可能性
濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 川野啓介, 李徳哲, 帖佐悦男
第 91 回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 15) 学校における運動器検診 -宮崎での取り組みと今後の課題-
山口奈美, 森田雄大, 長澤誠, 大田智美, 田島卓也, 谷口昇, 石田康行,
山本恵太郎, 園田典生, 帖佐悦男
第 91 回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 16) 可変型遺伝子トラップ法を用いた骨に影響を及ぼす新規遺伝子群の網羅的機能解析
関本朝久, 黒木修司, 船元太郎, 永井琢哉, 田島卓也, 谷口昇, 中原舞,
吉信公美子, 荒木喜美, 荒木正健, 帖佐悦男
第 91 回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 17) HMGB2 は PDGFRA を介して細胞の脂肪分化と骨格筋への脂肪浸潤を誘導する
李徳哲, 谷口昇, 帖佐悦男
第 91 回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫

- 18) 90歳以上の超高齢者に対する人工関節の検討
川野啓介, 帖佐悦男, 柏木輝行, 松岡知己, 坂本武郎, 濱田浩朗, 池尻洋史,
中村嘉宏, 船元太郎, 日吉優, 平川雄介
第91回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 19) 橈骨遠位端骨折における関節面粉砕型骨折の術後矯正損失量の検討
山口洋一郎, 森治樹, 帖佐悦男
第91回日本整形外科学会学術集会, 2018, 5, 兵庫
- 20) 距骨滑車骨軟骨損傷に対して自家骨軟骨再移植術を施行した1例
山口奈美, 帖佐悦男, 石田康行, 谷口昇, 田島卓也, 長澤誠, 森田雄大
第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018, 6, 福岡
- 21) 膝靭帯再建術後, 外来定期フォローをdrop outした症例の検討
森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 石田康行, 谷口昇, 長澤誠, 帖佐悦男
第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018, 6, 福岡
- 22) ボルダリングにて受傷した前十字靭帯損傷に非典型的な骨折を伴った2症例
三橋龍馬, 小島岳史, 田島卓也, 帖佐悦男
第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018, 6, 福岡
- 23) 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎手術例と野球検診の関係
長澤誠, 石田康行, 谷口昇, 田島卓也, 山口奈美, 川野啓介, 森田雄大,
帖佐悦男
第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018, 6, 福岡
- 24) 外反膝に対する人工膝関節置換術
川野啓介, 帖佐悦男
第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 2018, 6, 福岡
- 25) カヌー動作におけるパドリング時の運動学的解析 - 腰痛群とコントロール群との比較 -
宮崎茂明, 帖佐悦男, 川末紀功仁, 塚本信也, 鳥取部光司, 黒木洋美,
深尾悠, 山口洋一郎
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2018, 6, 福岡
- 26) AT/RTの一症例における発達経過
木本七絵, 帖佐悦男, 鳥取部光司, 深尾悠, 山口洋一郎, 黒木洋美
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2018, 6, 福岡

- 27) 当院での頸椎脱臼に対する治療戦略
川野啓介, 帖佐悦男, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲
第44回日本骨折治療学会, 2018, 7, 岡山
- 28) 股関節閉鎖孔脱臼に伴う大腿骨骨折 (depression impaction fracture) の治療経験
中村嘉宏, 帖佐悦男, 池尻洋史, 日吉優, 川野啓介
第44回日本骨折治療学会, 2018, 7, 岡山
- 29) 寛骨臼骨折に対し急性期に一期的人工股関節置換術を施行した2症例
日吉優, 帖佐悦男, 中村嘉宏, 池尻洋史, 川野啓介
第44回日本骨折治療学会, 2018, 7, 岡山
- 30) 骨表現型スクリーニングで選別した Tmem161a 遺伝子トラップマウスは明らかな骨量増加を呈する
永井琢哉, 関本朝久, 黒木修司, 船元太郎, 大田智美, 中村志保子,
山口洋一郎, 田島卓也, 帖佐悦男
第36回日本骨代謝学会学術集会, 2018, 7, 長崎
- 31) 可変型遺伝子トラップ法を用いた新規骨代謝関連遺伝子群の網羅的機能解析
山口洋一郎, 関本朝久, 永井琢哉, 黒木修司, 船元太郎, 中村志保子,
大田智美, 田島卓也, 帖佐悦男
第36回日本骨代謝学会学術集会, 2018, 7, 長崎
- 32) Analyses of Tmem161a function in home metabolism using the exchangeable gene trap mutagenesis
show significant bone ingrowth
Takuya Nagai
2018ANZBMS Annual Scientific Meeting, 2018, 9, Queenstown
- 33) 骨折部の転位を遺残したが良好な術後経過をたどった腸骨稜裂離骨折の1例
横江琢示, 森治樹, 河野勇泰喜, 三股奈津子
第44回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 2018, 9, 徳島
- 34) 柔道を契機に発症した股関節閉鎖孔脱臼に伴う大腿骨頭骨折 (depression impaction fracture)
の治療経験
中村嘉宏, 帖佐悦男, 田島卓也
第44回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 2018, 9, 徳島
- 35) 当科における野球選手上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する手術法選択についての検討
長澤誠, 石田康行, 田島卓也, 山口奈美, 森田雄大, 帖佐悦男
第44回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 2018, 9, 徳島

- 36) Protrusio technique' in Total Hip Arthroplasty with dysplastic hip
Yoshihiro Nakamura
SICOT Orthopaedic World Congress 2018, 2018, 10, Montreal
- 37) 閉鎖孔脱臼に伴う大腿骨頭骨折 (depression impaction fracture) の一例
中村嘉宏, 帖佐悦男, 坂本武郎, 池尻洋史, 日吉優, 川野啓介
第 45 回日本股関節学会学術集会, 2018, 10, 愛知
- 38) 当院における骨粗鬆症性椎体骨折入院患者の骨粗鬆症治療の現状と BMD 低値の関連について
前原孝政, 小牧亘, 深野木快士, 大久保節子, 上籠謙吏
第 20 回日本骨粗鬆症学会, 2018, 10, 長崎
- 39) 人工関節置換術患者に対する骨粗鬆症リエゾンサービスの検討
田澤有里子, 獅子目亨, 金森香澄, 中根邦雄, 寺田聡史, 大谷真史,
前田佳津江, 工藤笑
第 20 回日本骨粗鬆症学会, 2018, 10, 長崎
- 40) ロープロファイルロッキングプレートを使用し遠位脛骨斜め骨切り術を行った 2 例
岡村龍, 戸田雅, 村岡辰彦, 公文崇詞, 栗原典近
第 43 回日本足の外科学会学術集会, 2018, 11, 千葉
- 41) 中学生サッカー選手に生じた Juvenile Tillaux 骨折の 1 例
横江琢示, 小島岳史, 三橋龍馬, 田島直也
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道
- 42) 宮崎大学医学部附属病院における「宮大健康スポーツナース」の活動～宮崎シーガイアトライアスロン大会での救護活動を振り返って～
奈須静, 山田恵美子, 新谷真美, 帖佐悦男
第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018, 11, 北海道

◆シンポジウム

- 1) 骨盤・股関節・大腿骨スポーツ外傷・障害の予防
帖佐悦男
第91回日本整形外科学会学術集会，2018，5，兵庫

- 2) 野球肘検診における産官学連携
帖佐悦男
第91回日本整形外科学会学術集会，2018，5，兵庫

- 3) 地域におけるロコモ認知度向上とロコモ予防 - 宮崎大学：産官学連携 -
帖佐悦男
第91回日本整形外科学会学術集会，2018，5，兵庫

- 4) 宮崎県におけるロコモ対策 - オール宮崎での取り組み：2022年80%達成へ -
帖佐悦男
第30回日本運動器科学会，2018，6，沖縄

- 5) ロコモ啓発・予防の取り組み - 宮崎県 -
帖佐悦男
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会，2018，6，福岡

- 6) パラリンピアンにおけるスポーツ外傷・障害の問題
黒木洋美，鳥取部光司，帖佐悦男
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会，2018，6，福岡

- 7) ラグビーワールドカップ2019日本開催における医科学支援
高澤祐治，山田陸雄，田島卓也，中村明彦，河野一郎
第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会，2018，11，北海道

◆講 演

1) UKA の適応と限界

福田一

第 2 回宮崎人工関節研究会，2018，1，宮崎

2) UKA にまつわる手術手技ならびにコツ

川添浩史

第 2 回宮崎人工関節研究会，2018，1，宮崎

3) Fixed UKA の使用経験と手術手技のコツ

公文崇詞

第 2 回宮崎人工関節研究会，2018，1，宮崎

4) THA における単純 X 線の読影と作図 -2DTemplating の基本、私のコツ-

大倉俊之

第 2 回宮崎人工関節研究会，2018，1，宮崎

5) 股関節周囲筋 / 関節包 / 神経血管の解剖 -THA 手技における解剖の重要性-

川越秀一

第 2 回宮崎人工関節研究会，2018，1，宮崎

6) TKA における術中ランドマーク

小島岳史

第 2 回宮崎人工関節研究会，2018，1，宮崎

7) 新型ステムに関する多施設研究「2019 年股関節学会 in 宮崎を見据えた臨床研究 -1」

中村嘉宏

第 2 回宮崎人工関節研究会，2018，1，宮崎

8) 高度骨欠損症例に対する THA

日吉優

第 2 回宮崎人工関節研究会，2018，1，宮崎

9) 整形外科にコンサルされた関節炎について

濱田浩朗

炎症性疾患を考える会，2018，1，宮崎

- 10) 変形性膝関節症とスポーツ - 宮崎での取り組み -
帖佐悦男
第 12 回膝 OA と運動・装具療法セミナー，2018，1，愛知
- 11) ラグビー日本代表チームに対するメディカルサポート体制
田島卓也
第 13 回ヨコハマベイ・スポーツセミナー，2018，1，神奈川
- 12) ドーピングの基礎知識 - サプリメントとドーピング -
田島卓也
宮崎県医師会健康スポーツ医学セミナー，2018，2，宮崎
- 13) 整形外科医が知っておきたいロコモを取り巻く環境と医療連携 -ロコモ，サルコペニア，フレイル-
帖佐悦男
第 13 回東海運動器フォーラム，2018，2，愛知
- 14) 成長期のスポーツ傷害 - 診断におけるピットホール -
帖佐悦男
第 8 回北陸小児整形外科セミナー，2018，2，石川
- 15) 当院における TKA 術後深部静脈血栓症の予防について
柏木輝行
整形外科 VTE セミナー～術後の VTE 管理を考える～，2018，3，宮崎
- 16) ロコモを科学する：宮崎県におけるロコモ対策
帖佐悦男
第 4 回ロコモを科学する会 in 山口～クリニカルクロストーク～，2018，3，山口
- 17) リウマチ患者連携パスとステロイド使用の RA 患者
船元太郎
RA 整形外科地域連携ミーティング，2018，3，宮崎
- 18) 骨粗鬆症薬剤の新薬ラッシュと当科の選択基準について
小牧亘
第 38 回宮崎県臨床整形外科医会学術講演会，2018，4，宮崎
- 19) 発育性股関節形成不全の診断治療と最近の話題
川野彰裕
第 38 回宮崎県臨床整形外科医会学術講演会，2018，4，宮崎

- 20) 関節リウマチに対する外科治療
濱田浩朗
第 54 回宮崎県北地区整形外科医会講演会，2018，5，宮崎
- 21) 後頭頸椎固定術における 0-C2 角の変化に関する検討
李徳哲，永井琢哉，川野啓介，比嘉聖，黒木修司，濱中秀昭，帖佐悦男
第 89 回西日本脊椎研究会，2018，6，福岡
- 22) TSA 術後に悩んだ症例
石田康行
第 63 回九州肩関節研究会，2018，6，福岡
- 23) ラグビー日本代表に対するメディカルサポート体制とスポーツドクターの役割
田島卓也
第 20 回兵庫医科大学整形外科セミナー，2018，6，兵庫
- 24) 脊柱後側弯症に対する治療経験
濱中秀昭
第 1 回宮崎県慢性疼痛セミナー，2018，6，宮崎
- 25) 宮崎県におけるロコモ対策：医療安全を求めて
帖佐悦男
第 23 回浜松ロコモ研究会，2018，7，静岡
- 26) 宮崎県におけるロコモ対策 -産官学連携の取り組み-
帖佐悦男
第 3 回埼玉ロコモ OLS 研究会，2018，7，埼玉
- 27) ISA World Junior Surfing Championship 2017 in Hyuga のメディカルサポート
小島岳史，帖佐悦男
第 4 回日本 SURF 臨床医学研究会，2018，7，神奈川
- 28) 宮崎県高校柔道競技会における頭部外傷の発生状況と課題
黒木修司
第 6 回柔道医科学研究会，2018，7，東京
- 29) 骨盤・股関節・大腿のスポーツ外傷・障害 - 股関節関連の用語を含め -
帖佐悦男
第 45 回スポーツ医学研修会，2018，8，神奈川

- 30) 運動器診療に必要な画像診断 - スポーツ医学を中心に -
帖佐悦男
第 45 回スポーツ医学研修会, 2018, 8, 神奈川
- 31) 成長期のスポーツ外傷・障害
帖佐悦男
第 365 回岡山県臨床整形外科医会研修会, 2018, 8, 岡山
- 32) 当院における TKA 手術手技
柏木輝行
第 64 回鹿児島整形外科集談会, 2018, 9, 鹿児島
- 33) 神経障害性疼痛の診断と治療
比嘉聖
30 年会学術講演会 慢性疼痛診療セミナー, 2018, 9, 宮崎
- 34) 手・手指骨折の外来診療～機能障害予防のためのポイント～
黒木龍二
第 12 回はまゆう整形外科セミナー, 2018, 11, 宮崎

編集後記



新型コロナウイルス感染症が社会問題となり、1年前とは全く違った状況になってしまいました。同門会の先生方におかれましても、大変なご苦勞があったことと拝察申し上げます。また、学会や出張が軒並み中止となり、同門会誌で例年ご寄稿いただいていた内容が縮小してしまい、発行が遅れましたことをこの場をお借りしてお詫びいたします。

同門会誌を通じて皆様がコロナ禍における診療体制を共有できればと考え、アンケートを行い特集記事としました。たくさんの先生方にご協力いただき、本当にありがとうございます。

帖佐悦男教授が会長を務められた、第46回日本股関節学会学術集会に関して、坂本武郎先生よりご報告いただきました。スポーツでは、日本開催のラグビーワールドカップにおいて田島卓也先生が副トーナメントメディカルディレクターとしてご活躍され、野球では侍 JAPAN のキャンプに長澤誠先生が帯同され、ご報告いただいています。

新入会員としまして、賛助会員では朝戸幹雄先生、塩川徳先生、野崎勝宏先生にご入会いただきました。正会員では、野球部期待のルーキー神谷俊樹先生、車大好き中村嘉宏先生と心を通わす木戸義隆先生、よく教授と間違えられ電話がかかってくる帖佐直紀先生、そつなく仕事をこなすオールラウンダーの當瀬雅大先生に入会いただき、自己紹介を寄稿いただきました。その他、同門会長、帖佐教授の新入教室員歓迎、医局長の御挨拶、国際学会参加、医局行事等があります。皆様には楽しんで読んでいただけると幸いです。

ご多忙のなか、本誌に御寄稿いただいた諸先生方に深謝申し上げます。

令和2年11月吉日

渡邊 信二

大田 智美（文責）



hvc
human health care

患者様のおしごと見つめて、
薬は生まれる

患者様を想う日々、薬をお
つくる人の情熱が、
患者様の健康を
支える。その
おかげで、



日本の医療を 支え続ける。

整形外科製品全般

リハビリテーション製品全般

医療機器病院設備全般

We support medical care with heart.



九州風雲堂販売株式会社

URL: <http://fuundo.jp>



本社 / 〒812-0006 福岡市博多区上牟田1丁目11番31号 TEL 092-483-1881 FAX 092-483-1888
営業所 / 福岡・北九州・佐賀・唐津・佐世保・長崎・諫早・五島・関門・宇部・周南・広島・大分・延岡・宮崎・鹿児島・愛媛



Stability Made Simple

Why Settle for Less?

G7® アセタブラーシステムは、従来のアセタブラーシステムと比べ、脱臼に抵抗するためのより多くのライナーオプションとサイズバリエーションを提供します¹。

All content herein is protected by copyright, trademarks, and other intellectual property rights owned by or licensed to Zimmer Biomet or its affiliates unless otherwise indicated, and must not be redistributed, duplicated or disclosed, in whole or in part, without the express written consent of Zimmer Biomet. This material is intended for health care professionals. Distribution to any other recipient is prohibited. For complete product information, including indications, contraindications, warnings, precautions, and potential adverse effects, see the package insert and www.zimmerbiomet.com.

© 2018 Zimmer Biomet

¹ Data on file at Biomet, Biomet Orthopedics 2015 Acetabular Sales Report

販売名：バイオメットバイオロックス デルタ セラミックライナー	承認番号：22500BZX00256000
販売名：アクティブアーティキュレーション E1	承認番号：22400BZX00437000
販売名：G7 フリーダムシステム	承認番号：22800BZX00287000
販売名：G7 OsseoTi システム	承認番号：22700BZX00162000
販売名：G7 システム	承認番号：22500BZX00313000

ジンマー バイオメット <https://www.zimmerbiomet.com/ja>

本社 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目 11 番 1 号 住友不動産芝公園タワー 15 階
Tel. 03-6402-6600 (代)

 **ZIMMER BIOMET**
Your progress. Our promise.®



経皮吸収型鎮痛消炎剤

劇薬 薬価基準収載



ロコア[®]テープ

LOQOA[®] tape

(エスフルルピブロフェン・ハッカ油製剤)

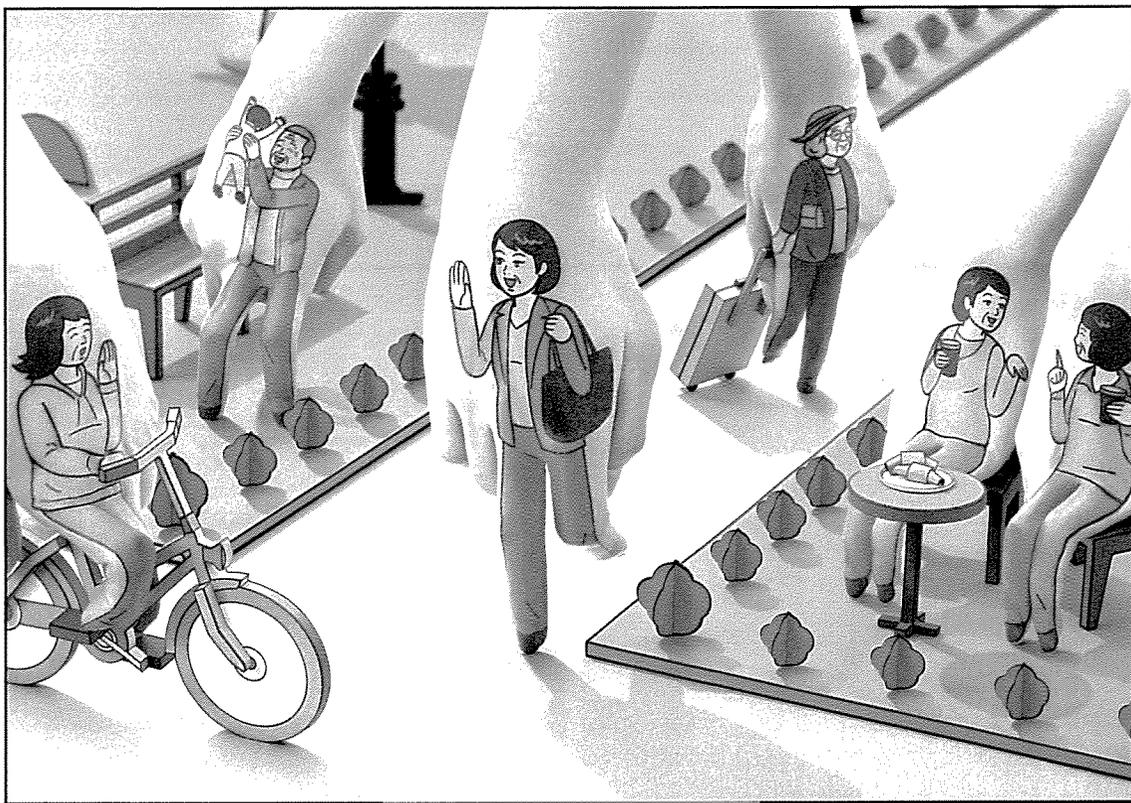
効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。



製造販売 [文献請求先]
大正製薬株式会社
〒170-8633 東京都豊島区高田3-24-1
お問い合わせ先: ☎0120-591-818
メディカルインフォメーションセンター

販売

TEIJIN 帝人ファーマ株式会社
東京都千代田区豊が関3丁目2番1号 ☎0120-189-315
文献請求先及び問い合わせ先: メディカル情報グループ



ヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤

薬価基準収載



シンポニー® 皮下注 50mg シリンジ
皮下注 50mg オートインジェクター

ゴリムマブ(遺伝子組換え)製剤
Simponi® Subcutaneous Injection

生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品*
※注意-医師等の処方箋により使用すること

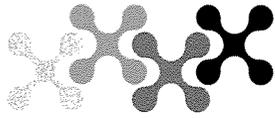
効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。



製造販売元 (文献請求先・製品情報お問い合わせ先)
ヤンセンファーマ株式会社
〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2
www.janssen.com/japan
www.janssenpro.jp (医薬品情報)



発売元(文献請求先及び問い合わせ先)
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10



フォルテオ[®]

皮下注キット600 μ g

テリパラチド(遺伝子組換え)注射剤

—— 骨粗鬆症治療剤 ——

処方箋医薬品^{※1} 薬価基準収載

注)注意-医師等の処方箋により使用すること

「効能又は効果」、「用法及び用量」、
「禁忌を含む使用上の注意」等につ
いては添付文書をご参照ください。

製造販売元〈文献請求先及び問い合わせ先〉

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086 神戸市中央区磯上通5丁目1番28号

Lilly Answers リリーアンサーズ

日本イーライリリー医薬情報問合せ窓口

0120-360-605^{※1} (医療関係者向け)

受付時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30^{※2}

※1 通話料は無料です。携帯電話、PHSからもご利用いただけます

※2 祝祭日及び当社休日を除きます

www.lillymedical.jp

FRT-PA038 (R0)

2019年5月作成

stryker®

Joint Replacements

Exeter Total Hip System

・エクセター人工股関節システム

- 40 years of innovation
40年以上の良好な臨床成績
- Ideal of cement
セメントのためのデザイン理論
- Longevity, solution and high performance
プライマリーからリビジョンまで幅広い症例への適応

Thinking in different directions

124° - 134°

124° - 134°

医療機器承認番号 販売名

21300BZY00250000 エクセター人工股関節システム用コンポーネント

※本製品に関するお問い合わせは弊社営業までお願い致します。

日本ストライカー株式会社

112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1 tel: 03-6894-0000

www.stryker.co.jp

・医療従事者向けサイト-Stryker Medical Professional Site

www.stryker.co.jp/mp2/

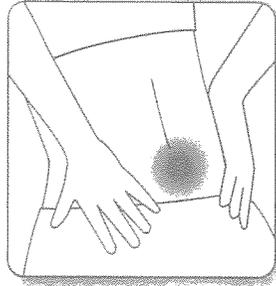
製造販売業者

日本ストライカー株式会社

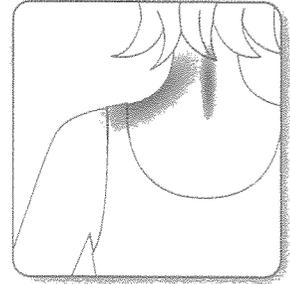
550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀2-1-1

慢性化しやすい痛み

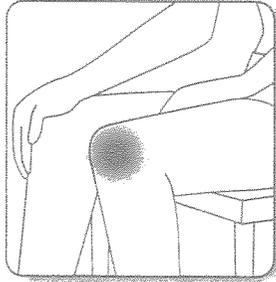
腰痛症



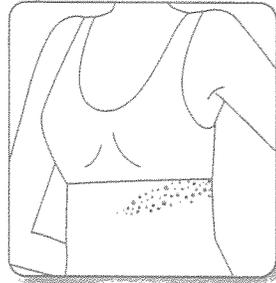
頸肩腕症候群



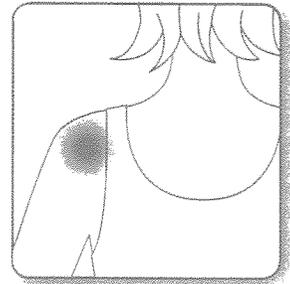
変形性関節症



帯状疱疹後神経痛



肩関節周囲炎



下行性疼痛抑制系賦活型
疼痛治療剤 (非オピオイド、非シクロオキシゲナーゼ阻害)

ナイトロピン®錠4単位

ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液含有製剤 〈薬価基準収載〉

【禁忌】(次の患者には投与しないこと) : 本剤に対し過敏症の既往歴のある患者

【効能・効果】

帯状疱疹後神経痛、腰痛症、頸肩腕症候群、
肩関節周囲炎、変形性関節症

【用法・用量】

通常、成人には1日4錠を朝夕2回に分けて経口
投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

〈用法・用量に関連する使用上の注意〉

帯状疱疹後神経痛に対しては、4週間で効果の認めら
れない場合は漫然と投薬を続けられないよう注意すること。

【使用上の注意】

1. 副作用

承認時までの調査では、1,706例中89例(5.22%)に、市
販後の副作用頻度調査(再審査終了時点)では、18,140例
中98例(0.54%)に副作用が認められている。以下の副作
用は、上記の調査及び自発報告等で認められたものである。

(1) 重大な副作用

- 1) 肝機能障害、黄疸(いずれも頻度不明) : AST(GOT)、ALT (GPT)、 γ -GTPの上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があら
われることがあるので、観察を十分に行い、異常が認めら
れた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。
- 2) 本薬の注射剤において、ショック、アナフィラキシー
があらわれたとの報告があるので、観察を十分に行い、
異常が認められた場合には、直ちに投与を中止し、適
切な処置を行うこと。

その他の使用上の注意などにつきましては、
添付文書をご参照下さい。

製造販売元

日本臓器製薬

〒541-0046 大阪市中央区平野町2丁目1番2号
資料請求先：学術部

くすりの相談窓口 ☎06-6233-6085
土・日・祝日を除く 9:00~17:00

9つの疾患・症状に 適応のある 経皮鎮痛消炎剤

※詳細は、効能・効果の項目をご参照ください。



経皮鎮痛消炎剤 ケトプロフェン2% 〔薬価基準収載〕

モーラス®テープ 20mg

経皮鎮痛消炎剤 ケトプロフェン2% 〔薬価基準収載〕

モーラス®テープL 40mg

【禁忌】(次の患者には使用しないこと)

- (1) 本剤又は本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者〔「重要な基本的注意」の項(1)参照〕
- (2) アスピリン喘息(非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発)又はその既往歴のある患者〔喘息発作を誘発するおそれがある。〕
- (3) チアプロフェン酸、スプロフェン、フェノフィブラート並びにオキシベンゾン及びオクトクリレンを含有する製品(サンスクリーン、香水等)に対して過敏症の既往歴のある患者〔これらの成分に対して過敏症の既往歴のある患者では、本剤に対しても過敏症を示すおそれがある。〕
- (4) 光線過敏症の既往歴のある患者〔光線過敏症を誘発するおそれがある。〕
- (5) 妊娠後期の女性
〔「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項参照〕

【効能・効果】

- 下記疾患並びに症状の鎮痛・消炎
腰痛症(筋・筋膜性腰痛症、変形性脊椎症、椎間板症、腰椎捻挫)、変形性関節症、肩関節周囲炎、腱・腱鞘炎、腱周囲炎、上腕骨上顆炎(テニス肘等)、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛
- 関節リウマチにおける関節局所の鎮痛

【効能・効果に関連する使用上の注意】

- (1) 本剤の使用により重篤な接触皮膚炎、光線過敏症が発現することがあり、中には重度の全身性発疹を認める例が報告されているので、疾病の治療上の必要性を十分に検討の上、治療上の有益性が危険性を上回る場合にのみ使用すること。
- (2) 損傷皮膚には本剤を使用しないこと。

【用法・用量】

1日1回患部に貼付する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に使用すること)
気管支喘息のある患者〔アスピリン喘息患者が潜在しているおそれがある。〕
〔「重大な副作用」の項(2)参照〕
2. 重要な基本的注意
(1) 本剤又は本剤の成分により過敏症(紅斑、発疹・発赤、腫脹、刺激感、痒痒等を含む)を発現したことがある患者には使用しないこと。
(2) 接触皮膚炎又は光線過敏症を発現することがあり、中には重度の全身性発疹に至った症例も報告されているので、使用前に患者に対し次の指導を十分に行うこと。〔「重大な副作用」の項(3)(4)参照〕
1) 紫外線曝露の有無にかかわらず、接触皮膚炎を発現することがあるので、発疹・発赤、痒痒感、刺激感等の皮膚症状が認められた場合には、直ちに使用を中止し、患部を遮光し、受診すること。なお、使用後数日を経過して発現する場合は、同様に注意すること。
2) 光線過敏症を発現することがあるので、使用中は天候にかかわらず、戸外の活動を避けるとともに、日常の外出時、本剤貼付部を衣服、サポーター等で遮光すること。なお、白い生地や薄手の服は紫外線を透過させるおそれがあるので、紫外線を透過させにくい色の衣服などを着用すること。また、使用後数日から数カ月を経過して発現することもあるので、使用後も同様の注意すること。異常が認められた場合には直ちに本剤の使用を中止し、患部を遮光し、適切な処置を行うこと。
(3) 皮膚の感染症を不顕性化するおそれがあるので、感染を伴う炎症に

対して用いる場合には適切な抗菌剤又は抗真菌剤を併用し、観察を十分にに行い慎重に使用すること。

- (4) 腰痛症、変形性関節症、肩関節周囲炎、腱・腱鞘炎、腱周囲炎、上腕骨上顆炎、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛に本剤を使用する場合は、以下の点に注意すること。
1) 本剤による治療は対症療法であるので、症状に応じて薬物療法以外の療法も考慮すること。また、投与が長期にわたる場合には患者の状態を十分に観察し、副作用の発現に留意すること。
(5) 関節リウマチにおける関節局所の鎮痛に本剤を使用する場合は、以下の点に注意すること。
1) 関節リウマチに対する本剤による治療は対症療法であるので、抗リウマチ薬等による適切な治療が行われ、なお関節に痛みの残る患者のみに使用すること。
2) 関節痛の状態を観察しながら使用し、長期にわたる漫然と運用しないこと。また、必要最小限の枚数にとどめること。

3. 相互作用

【併用注意】(併用に注意すること)

メトレキサート

4. 副作用

- 腰痛症、変形性関節症、肩関節周囲炎、腱・腱鞘炎、腱周囲炎、上腕骨上顆炎、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛
総症例1,156例中副作用が報告されたのは57例(4.93%)であり、発現した副作用は、発疹11件、発赤9件、痒痒感18件、刺激感5件等の接触皮膚炎54件(4.67%)、貼付部の膨疹、動悸、顔面及び手の浮腫各1件(0.09%)などであった。(承認時)
- 関節リウマチ
総症例525例中副作用が報告されたのは45例(8.57%)であり、発現した副作用は、接触性皮膚炎17件、適用部位痒痒感12件、適用部位紅斑6件、適用部位発疹6件、適用部位皮膚炎3件等であった。(効能追加承認時)
ほかに医師などの自発的報告により、ショック、アナフィラキシー、喘息発作の誘発(アスピリン喘息)、光線過敏症の発現が報告されている。

(1) 重大な副作用

- 1) ショック(頻度不明)、アナフィラキシー(0.1%未満)
ショック、アナフィラキシー(蕁麻疹、呼吸困難、顔面浮腫等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。
- 2) 喘息発作の誘発(アスピリン喘息)(0.1%未満)
喘息発作を誘発することがあるので、乾性ラ音、喘鳴、呼吸困難感等の初期症状が発現した場合は使用を中止すること。気管支喘息患者の中には約10%のアスピリン喘息患者が潜在していると考えられているので留意すること。なお、本剤による喘息発作の誘発は、貼付後数時間で発現している。(【禁忌】の項(2)参照)
- 3) 接触皮膚炎(5%未満、重篤例は頻度不明)
本剤貼付部に発現した痒痒感、刺激感、紅斑、発疹・発赤等が悪化し、腫脹、浮腫、水疱、びらん等の重度の皮膚炎症状や色素沈着、色素脱失が発現し、さらに全身に皮膚炎症状が拡大し重篤化することがあるので、異常が認められた場合には直ちに使用を中止し、患部を遮光し、適切な処置を行うこと。なお、使用後数日を経過してから発現することもある。
- 4) 光線過敏症(頻度不明)
本剤の貼付部を紫外線に曝露することにより、強い痒痒を伴う紅斑、発疹、刺激感、腫脹、浮腫、水疱、びらん等の重度の皮膚炎症状や色素沈着、色素脱失が発現し、さらに全身に皮膚炎症状が拡大し重篤化することがあるので、異常が認められた場合には直ちに使用を中止し、患部を遮光し、適切な処置を行うこと。なお、使用後数日から数カ月を経過してから発現することもある。

●その他の使用上の注意については添付文書をご参照ください。●添付文書の改訂に十分ご留意ください。

製造販売元

久光製薬株式会社 〒841-0017 鳥栖市田代大宮町408番地

資料請求先：学術部 お客様相談室
〒100-6330 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
フリーダイヤル 0120-381332 FAX: (03)5293-1723
受付時間/9:00-17:50 (土日・祝日・会社休日を除く)



薬袋・フィルム・支持体の工夫が評価され、グッドデザイン賞を受賞しました

患者さんの 「こうありたい」を叶えたい。



関節リウマチの患者さんたちが
希望に満ちた暮らしがおくれるように、
私たちは、みなさまの願いによりそい、ともに歩み続けます。

ブリistol・マイヤーズ スクイブと小野薬品工業は、
関節リウマチをはじめとする免疫疾患を創薬の重点研究領域に位置づけています。
これまで、そしてこれからも、私たちは患者さんが希望を持って治療を続けられるように、
関節リウマチ治療の発展に貢献し続けて参ります。

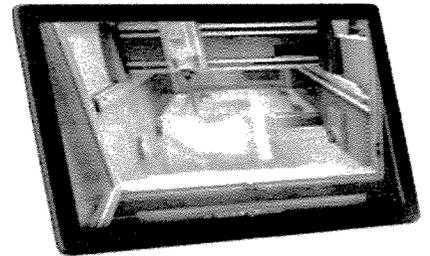
最先端3D CAD/CAMシステム



1. 3Dスキャンの非接触型採型により
患者様の負担を軽減

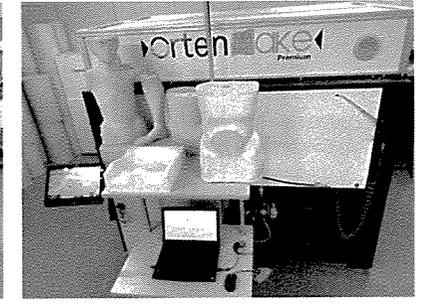
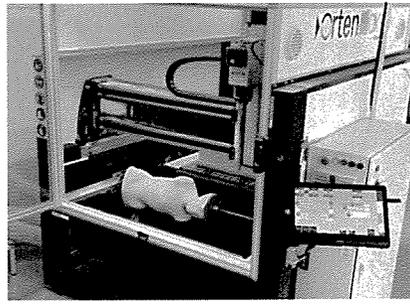
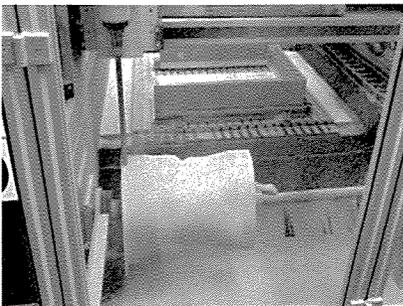
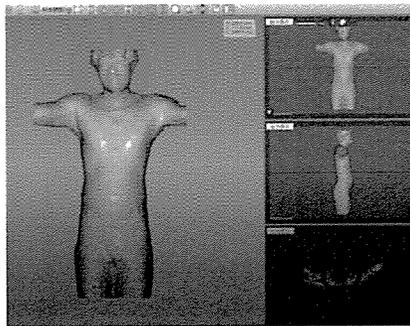


2. 専用ソフトウェアによる
モデル修正



3. 3D-CAM切削加工機による
モデル加工

 3Dスキャンシステムで身体形状を、効率的にスキャン加工しデジタル保存



3Dスキャンの動画の紹介



3D技術の紹介
3D技術の紹介
3D技術の紹介
3D技術の紹介
3D技術の紹介
3D技術の紹介
3D技術の紹介
3D技術の紹介
3D技術の紹介
3D技術の紹介

義肢・装具・整形靴・座位保持・車いす・介護用品・住宅改修

 **有限会社マキタ義肢製作所**
マキタ福祉用具レンタル事業所

宮崎営業所： 都城市鷹尾1丁目27街区11-2号
TEL(0986)24-6598 FAX(0986)24-6630
本 社： 宮崎市大字恒久町6011-3
TEL(0985)65-6178 FAX(0985)65-6179

上のQRコードをスマホで読み取ると動画が見れます

AMIS™ Experience

ANTERIOR MINIMALLY INVASIVE SURGERY
IN HIP REPLACEMENT

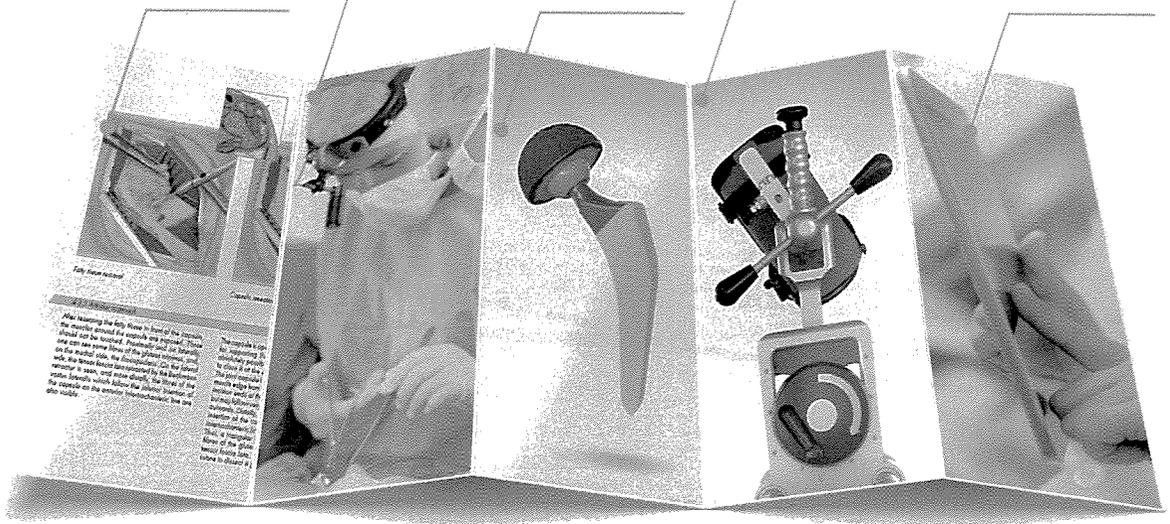
SURGICAL
TECHNIQUE

MEDICAL
EDUCATION

DEDICATED
IMPLANTS

ADVANCED
INSTRUMENTATION

TOOLS AND
SERVICES



More than an
Anterior Approach

製造販売業 [許可番号:13B1X10060]

メダクタジャパン株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-5 麹町中田ビル

TEL 03-6272-8797 FAX 03-6272-8798



ヒト型抗ヒトIL-23p19モノクローナル抗体製剤

薬価基準収載



トレムフィア[®] 皮下注100mgシリンジ

Tremfya[®] Subcutaneous Injection グセルクマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品*

*注意 - 医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元 (資料請求先)

ヤンセンファーマ株式会社

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2
www.janssen.com/japan
www.janssenpro.jp (医薬品情報)

販売元 (資料請求先)

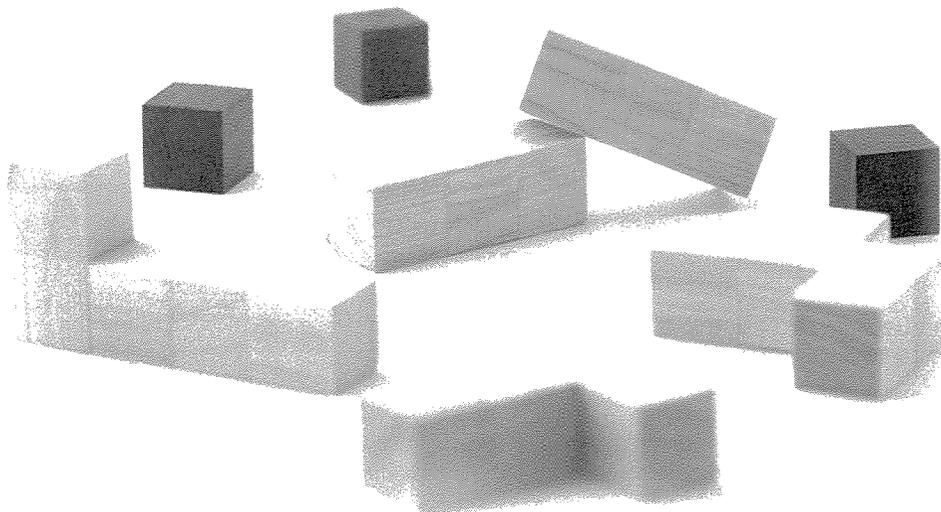
大鵬薬品工業株式会社

〒101-8444 東京都千代田区神田錦町1-27
https://www.taiho.co.jp/
0120-20-4527 (医薬品情報課)

Asahi**KASEI**

Creating for Tomorrow

昨日まで世界になかったものを。



旭化成ファーマ株式会社

まだないくすりを
創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。



www.astellas.com/jp/

明日は変えられる。

 **astellas**

アステラス製薬株式会社



新発売



ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤

薬価基準収載

リンヴォック®錠 75mg / 15mg

ウパダシチニブ水和物錠

RINVOQ

劇薬 処方箋医薬品[※]

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



● 効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書を参照してください。

製造販売元

アッヴィ合同会社

(文献請求先及び問い合わせ先)

くすり相談室

東京都港区芝浦3-1-21

フリーダイヤル 0120-587-874

2020年4月作成

JP-RNQR-200012-1.0

abbvie

シオノギ製薬

シオノギには
SONGがあります。

歌には、人を癒すチカラがあります。
くすりも歌のように、人を励まし、勇気づけ、
笑顔にするチカラがあります。

私たちは、くすりを通して
世界中の人々の健康に奉仕できるよう、
代謝性疾患・感染症・疼痛などの疾患領域を中心に、
研究開発から製品情報の提供まで、
日々努力を続けています。

すべての人々の
クオリティ・オブ・ライフの向上をめざして。
SONG for you! シオノギです。





自家培養軟骨 ジャック®



ジャック®は、患者様から採取した健全な軟骨組織より分離した軟骨細胞を、アテロコラーゲンゲルに包埋して培養し、患者様自身に適用する自家培養軟骨です。軟骨細胞を含むアテロコラーゲンゲルを欠損部に移植することにより、臨床症状を緩和します。

保険適用 特定保険医療材料

ジャック® 再生医療等製品
承認番号 22400FZX00266001
承認年月日 2012年7月27日
一般的名称 ヒト(自己)軟骨由来組織

再生医療という選択肢。 新たな治療戦略。

※効能、効果又は性能、警告、禁忌・禁止を含む使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書等をご参照ください。

医療従事者専用
ジャック®に関するお問い合わせは
TEL.0533-63-5752
受付時間/9:00~17:00



製造販売元
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
Japan Tissue Engineering Co.,Ltd
〒443-0022 愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1

<http://www.jp.te.co.jp>

J-TEC

検索

ジャックの使用に関する情報、安全性に関する最新の情報は、ホームページでご確認ください。
再生医療ナビ「スポーツヒザ研究班」

<http://saisei-navi.com/hiza/index.html>

2016年2月作成

ETHICON
PART OF THE Johnson & Johnson FAMILY OF COMPANIES

COATED
VICRYL PLUS®

ブレード抗菌縫合糸

PDS PLUS®

モノフィラメント抗菌縫合糸



製造販売元: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニー 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号 TEL (03) 4411-7901 ETHB0185-01-201501
高度管理医療機器 販売名: バイクリル プラス 承認番号: 22000BZX01652000 高度管理医療機器 販売名: PDS プラス 承認番号: 22300BZX00333000 ©J&JKK 2015-2015



末梢性神経障害性疼痛治療剤 薬価基準収載

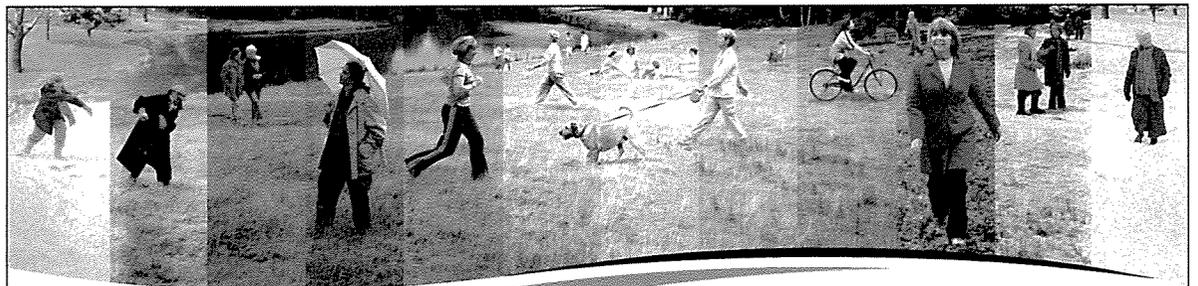
タリージェ錠 2.5mg・5mg
10mg・15mg

一般名：ミロガバリンベシル酸塩 (Mirogabalin Besilate)
処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む
使用上の注意等の詳細については、
添付文書をご参照ください。

製造販売元 (文献請求先及び問い合わせ先を含む)
第一三共株式会社
東京都中央区日本橋本町3-5-1

2020年1月作成



骨粗鬆症治療剤
創薬、処方箋医薬品^{※2}

薬価基準収載

ボンビバ® 静注 1mg シリンジ

Bonviva[®]
ibandronate

イバンドロン酸ナトリウム水和物注
注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



骨粗鬆症治療剤
創薬、処方箋医薬品^{※2}

薬価基準収載

ボンビバ® 錠 100mg

Bonviva[®]
ibandronate

イバンドロン酸ナトリウム水和物錠
注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む使用上の注意」、「効能又は効果に関連する注意」、「用法及び用量に関連する注意」などについては添付文書をご参照ください。

発売 [文献請求先]
大正製薬株式会社
〒170-8633 東京都豊島区高田3-24-1
お問い合わせ先: ☎0120-591-818
メディカルインフォメーションセンター

製造販売元 **中外製薬株式会社**
〒103-8324 東京都中央区日本橋本町2-1-1
<tech> ロシュグループ
[文献請求先及び問い合わせ先] メディカルインフォメーション部
TEL.0120-183-705 FAX.0120-183-705
[販売情報提供活動に関する問い合わせ先]
<https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/>

®F.ホフマン・ラ・ロシュ社(スイス)登録商標

2019年11月改訂

漢方は、自然から。

漢方は、たくさんの人の手と想いを経て生まれます。

長い年月をかけて、樹木が豊かな山を育み、その山で水が蓄えられる。

山で磨かれた水が、生薬をつくるための畑に注がれ、
生産農家のみなさんによって大切に育てられる。

人が本来持っている自然治癒力を高め、生きる力を引き出すことを目的とした
漢方にとって、「自然」はいのちを強くする力そのものです。

その力をそこうことなく、すべての人が受け取れる形にして届けたい。
そして健康に役立ててほしい。

100年以上、自然と向き合いつづけてきた私たちツムラの願いです。

自然と健康を科学する。漢方のツムラです。



www.tsumura.co.jp

資料請求・お問い合わせは、お客様相談窓口まで。
[医療関係者の皆様] 0120-329-970 [患者様・一般のお客様] 0120-329-930
受付時間 9:00～17:30(土・日・祝日は除く)

(2019年5月制作) RSCA f01-D

患者さんの

Quality of Lifeの向上が テイジンの理念です。

TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions



帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD005-TB-2002



経皮複合消炎剤

【薬価基準収載】

ゼスタッククリーム®

ZESTAK® CREAM



製造販売元 (資料請求先)

三笠製薬株式会社

〒176-8585

東京都練馬区豊玉北2-3-1

<http://www.mikasseyaku.co.jp/>

- 「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。



2019年2月作成

宮崎大学医学部整形外科

同 門 会 誌

発 行 日 令和2年11月

発 行 者 宮崎大学医学部整形外科学教室同門会

編集責任者 大 田 智 美

印 刷 所 宮崎県児湯郡新富町大字上富田4726-1
障害者支援施設 あゆみの里